

Ⅲ. 自由記述のまとめ

自由記述については、オンラインを除く放送授業受講者には以下の4問の質問を行った。

C-1. この科目を受講してよかったと思う点

C-2. この科目を受講して、放送授業をさらによくするために改善すべきだと感じた点（例：ロケ、ゲスト、図表等の画像、演出の工夫等）

C-3. この科目を受講して、その他のことで改善すべきだと感じた点

C-4. この科目に限らず、本学の教育内容や教育方法等についてご意見やご感想
また、オンライン受講者には、下記3問の質問であった。

B-19. この科目を受講してよかったと思う点

B-20. この科目を受講して改善すべきだと感じた点

B-21. この科目に限らず、本学の教育内容や教育方法等についてご意見やご感想

掲載した内容は、自由記述のグラフ、代表的な意見の抜粋、個々の記述内容を要約し、それぞれをカウントした、度数カウント表である。

グラフ化した質問内容は、放送授業では前掲のC-1～C-3を、オンライン授業ではB-19、B-20である。

Ⅲ－１．学部（放送授業）

ここからは、全体との比較で当該科目がどういう傾向にあったのかを見ていきたい。

よかった点は、当該科目について回答された項目が3%以上となったものを掲載した。

改善点は、全体か当該科目のどちらかが、3%以上となった項目を掲載した。

※改善すべき点については、前ページのC-2とC-3の問いをまとめて集計した結果を用いた。

【学部】「基盤科目（一般科目）」の傾向

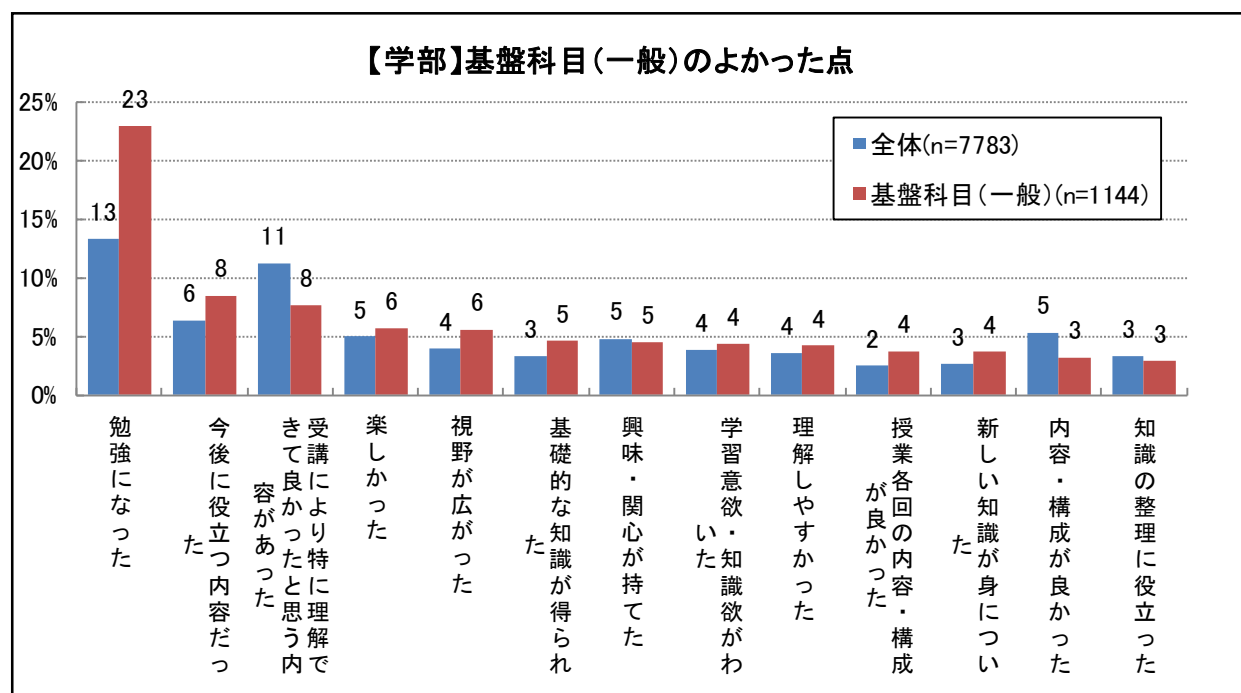
よかった点

「勉強になった」が23%と最も高く、全体との差が大きく、この科目の良かった点を代表していた。

他に「今後役に立つ内容だった」「受講により特に理解できて良かったと思う内容があった」が8%と続いた。

それ以外の項目は6%以下で、全体とほぼ同じ水準であった。

図3－1 【学部】よかった点



【学部】「基盤科目（一般科目）」の傾向

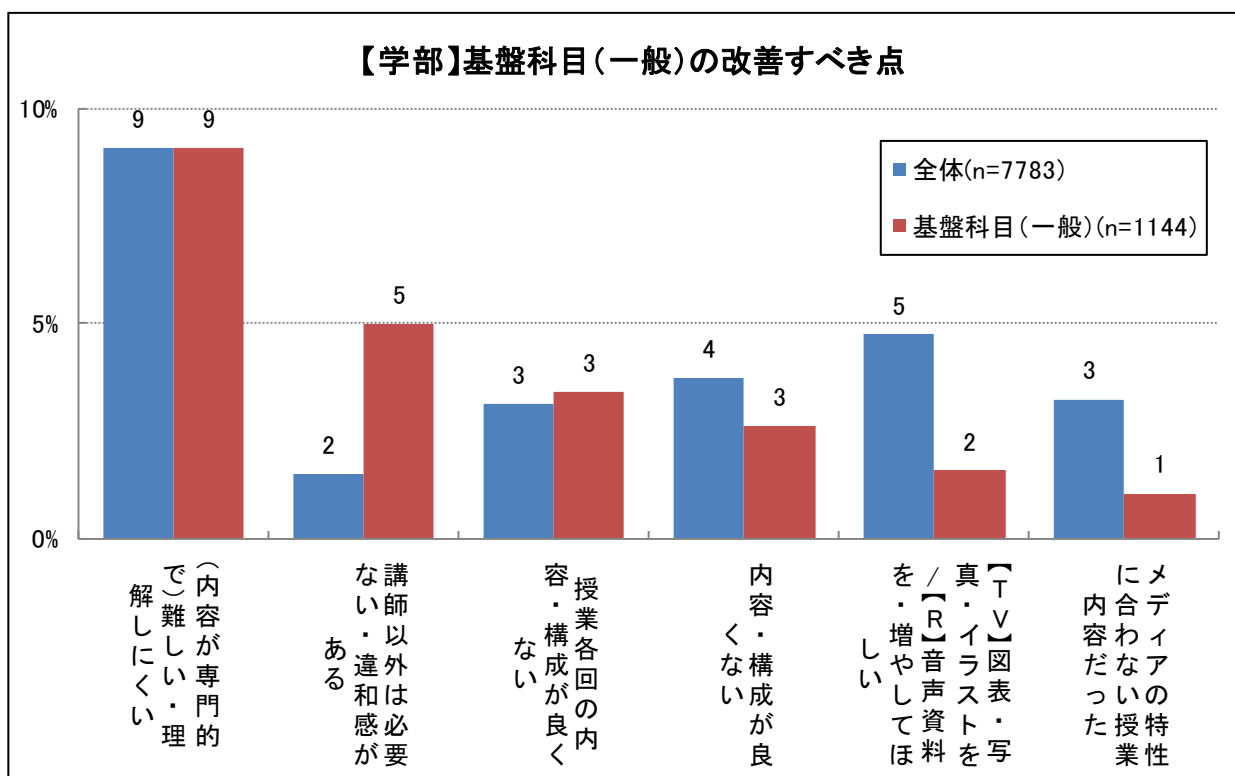
改善点

「(内容が専門的で) 難しい・理解しにくい」が、9%と最も高く、全体と同率であった。

次いで「講師以外は必要ない・違和感がある」(5%) は、全体を大きく上回っていた。

それ以外では「授業各回の内容・構成が良くない」「内容・構成が良くない」が3%で、改善点として挙げられた項目は少なかった。

図 3 - 2 【学部】改善すべき点



【学部】「基盤科目（一般科目）」抜粋

よかった点

- 新型コロナウイルスで激変する世の中だからこそ、各自が倫理的なレイヤーで認識を新たにすることの必要性を認識できた。
- 今まで漠然と市民生活を送り、なんとなく選挙で投票したり、自治会役員をしたり、消防団活動を続けてきたが、それらの仕組みの根本的な部分を理解した。
- 言葉の選択ミスや、表現方法でいつもつまづく場面が多かった。学習を進めていく過程で、自分の問題点を明確に捉える事ができた。問題点に対する解決方法を見出し、実践し、フィードバックを繰り返す事で、相手に自分の意図する言葉が多少でも伝えられるようになったと考える。
- 私自身が SNS を利用して言葉を発信する際に、改めて文章の作り方を意識できるきっかけになった。接続詞の使い方や長くならない文章作りに気をつけたい。
- これまで自分の文章において書くスキル、読むスキル、考えるスキルへの不安があったことと、仕事柄、他者の文章（履歴書、職務経歴書等での志望動機、自己 PR 文等）の添削をすることがあるため、当教科を受講することで、より読みやすい、分かりやすい文章作成への知識の向上やスキルを身に付けることができたと感じる。
- 仕事で文章を書く機会のたびに、頭の中に授業の内容がリプレイされる。特に、「は」と「が」の使い分けや、ねじれ文になっていないかなど、授業の一部ではあるが自分で添削しながら文章を書く習慣が身に付いたと感じる。
- 国際法、宗教と倫理が大変勉強になった。特に神道と天皇の話は面白かった。
- 「レポートを書く、調べる・考察する」の回が勉強になった。放送大学の学生であることで、先行研究の論文の調べ方などが判ったので、今後利用してみようと思った。
- 日本語ライティングは添削を受けなければこれ以上うまくならないと思っていたが、接続詞をセルフチェック（故意に入れてみる）するだけで向上できることが分かった。
- 国際社会や環境、市場活動、企業などの様々な分野と倫理の関係を学んだことで、倫理的な視点で物事を考える意識が養われた。倫理について幅広く学ぶことができた。
- これまで抱えてきた固定観念が解けて広い視野を持って世間の出来事を俯瞰できるようになった。授業の中でも取り上げられていたが、市民活動は何か特殊で過激なイメージを持っていたが、そうではなく、国が行き届かないところを市民レベルで底から国を豊かにするための活動であると理解することができた。
- 毎日当然のように使っている「日本語」。なぜ文章を書くか考えてみる、そのために「読む」ことを見直す、読んで「分かりにくい」文章には原因があること、そこを意識して書けばよいことなど、今まで知らなかった日本語についての知見がこんなにも整っていることに驚いた。また日本語が「生きている」こと、それを使う自分にも気づくことができた。
- 遠隔学習という切り口で、パソコンやアプリケーションの説明が行われていることが新鮮だった。
- これまで文章を書くことが苦手だと思っていたが、この科目を受講したことで文章の組み立て方など基本的なことから学ぶことができて、苦手意識が薄れてきた。
- なんとなく感覚的に捉えていた文章の読み方や書き方を、日本語の基本中の基本から掘り下げて見える化し、大学生の書く文章の目的地が分かったこと。
- 倫理という切り口で社会と産業コースの担当科目をつなぐ試みは、大胆であり、興味深かった。
- 今まで文章の捉え方があまりわからず本を読むことが苦手だったが、今回の講義を受講して得た段落文章の構成など、教えて頂いたことをもとに読書にチャレンジしていきたいと思うようになった。
- 遠隔学習を始めるにあたって、やり方に不安があったが、この講義でやっていけそうだと自信に繋がった。
- 他のテレビ教材は、聞き手役に講師が淡々と説明していくものが多く、45分授業が長く感じることもあるが、本科目は人形を取り入れたり、写真、フリップを効果的に使用していて、退屈することなく、非常に分かりやすかった。
- 日頃使っている日本語の勉強だから、なんとなく理解していることを整理し学ぶのだろうと、たかをくくっていた。しかし、良い意味で裏切られ、新しい学びが多く面白かった。今まで、説明文の書き方というものを意識したことも、学んだこともなかった。

【学部】「基盤科目（一般科目）」抜粋

改善点

- むいぐるみを使った演出は視聴する上で話題が散漫になるような感覚があり、集中できない要因になった。
- 生徒2名は、最初はパソコン初心者かと思ったが、実際はそうではなさそうなことが途中から分かり、疎外感を感じた受講者もいたかもしれない。
- 後半はプレゼン資料を作成して行くという課題に沿って講義を進めているため、それまでの講義で保たれていた参加型の授業内容が、それ以降、発表者の個別の内容に踏み込みすぎていった結果、視聴側が同レベルでの興味の維持が難しくなってしまった。
- 視覚障害者なので、映像やグラフが読み取れず理解を妨げる部分があった。「ここをクリックして」とかいう表現を見直して、どういうところをクリックするのか具体的表現を取り入れて欲しい。
- Word、Excelの講義は、授業の運び方が難しいと感じた。始めての人にとっては、かいつまみ過ぎで、訳が分からないのではないかと思ったし、多少なりとも触ったことがある人には、すでに知っていることばかりになってしまうだろうし、どんなレベルをターゲットにしていたのか、疑問を持った。
- 教本全体の文章の記述がとても分かりにくい。見出しの事柄が、AにもBにもとれたり、または全くその内容が存在しなかったりし、結局何が正解なのか捉えるのがとても難しかった。
- 印刷教材は、もう少し箇条書き部分が多いと理解しやすかったかなと思った。自分にとって難解な内容を長文で読み解くことが苦手だったので、コンパクトに表記された部分がもう少し多かったら、なお読みやすくなったと思った。
- 通信指導・単位認定試験では、放送授業と印刷教材でも内容の表現が統一されていないまま出題されるので、難しく感じ、理解することが困難であった。
- 放送授業がとてもコミカルでEテレを観ている感覚で授業を受けられたが、単位認定試験になると突然ハードルが高くなったように感じた。理解をしていたつもりでも引っ掛けられるような問題が多かったような…。放送授業のコミカルさに、少し油断をしたのかもしれない。
- 授業では、マイクロソフトを利用していたが、マック利用者には対応出来ない部分があった。他の機種への対応もあると、より分かりやすかった。
- 印刷教材と放送教材だけでは十分に理解できないことがあり、講義の都度、その講義の内容が理解できたかを確認できる練習問題などを、回の終わりか、1～3回の復習を4回目にする等してほしい。
- 単位認定試験を受けるにあたり、もっと練習問題が欲しかった。過去の問題には解説が無いので、間違ったところは何故違うのかが分からないままだった。
- 遠隔操作について、一方的な説明だけでなく、学生の操作手順等理解度チェックをパソコン上で、中間、期末で実施してほしい。
- 初心者向けの授業なので、もう少し具体的な例を挙げて教えてほしい所があった。「メールフィッシング」「偽サイト」「課金」…最近は金融系やオンラインショッピングの偽サイトが問題になっている。例えば、「下記の中で怪しいのはどれか」とクイズ形式にしたりして、見分け方を教えてほしい。
- テキストに図表が少ないのが気になった。先生の言われていることは、今までのテキストになかった新しい試みが多いと思った。太字や段落に合わせて図や表があると、独学でも助かったかなと思う。
- 格差の増大を引き起こしている今現在におけるあらゆる自治（国家・企業・市民）のあり方を、もう少し深掘りできる研究科目であるべきと感じた。
- あまり話題を広げないで、江戸時代に儒教があまり流行らなかったことが、明治維新後の日本人の宗教観と倫理にどう影響を与えたかに絞って取り上げてほしいのではないだろうか。
- 「社会科学における倫理」の次に「社会調査」、その次に「国際法」という流れは、少々唐突に感じられ、全体としてのテーマ性を少し読み取りにくいと感じた。
- 放送大学から提供されている、学生が利用できるコンピュータ環境や機能を活用した、具体的な事例や模擬演習などが見られればと思った。

【学部】「基盤科目(一般科目)」

よかった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
勉強になった	234	28	262
今後に役立つ内容だった	84	13	97
科目中、特に理解できて良かったと思う内容があった	66	22	88
視野が広がった	35	29	64
基礎的な知識が得られた	45	8	53
興味・関心が持てた	33	19	52
学習意欲・知識欲がわいた	37	13	50
新しい知識が身についた	33	9	42
内容・構成が良かった	23	14	37
楽しかった	33	3	36
知識の整理に役立った	31	2	33
全体として満足している	24	4	28
理解しやすかった	14	6	20
具体的な事例、実践的な内容があった	13	6	19
深く学ぶ(考える)ことができた	5	3	8
現在の課題や身近な問題点を学べた		8	8
学習センターや図書館が良かった・利用しやすかった	7		7
身近に感じられる内容だった	2	4	6
自分の意見・考えを持てるようになった	2	2	4
受験・資格取得に役立った	3		3
科目の学問的性質、位置づけが分かった		3	3
難易度・分量が適切だった	2		2
専門的な内容だった	2		2
引用・参考文献・補助教材・問題集の紹介が良かった	2		2
自分のペースで勉強できた	1		1
最新の情報・研究が学べた	1		1
資料・データが充実していた	1		1
小テスト・練習問題が良かった	1		1
学校の対応(WAKABA、シラバスを含む)が良かった	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
授業各回の内容・構成が良かった	43		43
楽しかった	27	2	29
講師が良かった	21	1	22
理解しやすかった	21		21
講師の解説が分かりやすかった	13	1	14
対話形式の授業が良かった	12		12
科目全体の内容・構成が良かった	11		11
メディアの特性に合った授業内容だった	5	1	6
良い授業だった	5	1	6
講師の熱意・熱心さが伝わった	5		5
複数の講師の講義を聞くことができた		4	4
アシスタント・聞き手・ナビゲーターが良かった	2		2
印刷教材とのバランスが良かった	2		2
現場取材や、第一線の方へのインタビューが良かった	1	1	2
講師以外の人や、複数の専門家の話を聞くことができた		2	2
ポイントがつかみやすかった		1	1
図・表・写真・映像・音声資料があり、内容が理解しやすかった	1		1
印刷教材と連動して良かった		1	1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容・構成が良かった	8	2	10
手元に置き、今後も読みたい内容だった	8	1	9
理解しやすかった	7		7
良い教材だった	1		1
学習内容の理解・整理に役立った	1		1
熱意が伝わる教材だった	1		1
様々な事例、具体的な事例が学習に役立った	1		1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
指導内容・コメント・対応が良かった		2	2
記述式が良かった		1	1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
科目内容の理解度をはかるのに相応しい内容だった	1		1
評価が良かった	1		1

改善点

(単位:人)

科目全般				放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計	意見	テレビ	ラジオ	合計
難しかった	25	12	37	講師以外は必要ない・違和感がある	48		48
内容・構成が良くない	14	5	19	授業各回の内容・構成が良くない	37	2	39
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	15	1	16	理解しにくい	24	13	37
例題・練習問題を増やしてほしい	13		13	印刷教材の内容が異なる・連動していない	26	1	27
具体的な事例、実践的な内容を増やしてほしい	10	2	12	講師・ナレーター等の声が聞き取りづらい	15	6	21
内容が浅い	3	6	9	印刷教材と異なる講義が聞きたい	1	12	13
努力不足だった	8		8	講師の解説・指導が良くなかった	9	3	12
内容にまとまりがない	2	6	8	メディアの特性に合わない授業内容だった	3	9	12
授業科目案内は内容が不十分だった	5		5	授業に興味・関心が持てなかった	9		9
自分のペースで勉強できなかった	4	1	5	講師は1人の方が良い	4	5	9
現実に生かせる内容にしてほしい	4	1	5	専門家の意見が聞きたい	4	4	8
関連する科目・基礎科目を開設してほしい	4	1	5	図・表・写真・映像、ラジオでは音声資料を多く取り入れてほしい	7		7
面接授業・実習を実施してほしい、参加しやすくしてほしい	4	1	5	解説中の印刷教材のページが分かりにくい	7		7
内容の詰め込みすぎ	1	4	5	授業のテンポが良くない(早い・遅い)	6	1	7
参考文献・補助教材・問題集を紹介、発刊してほしい	3	1	4	手話通訳、または字幕がほしい	5	1	6
質問や相談がしたい	3	1	4	科目全体の内容・構成が良くない	3	3	6
(各章ごとの)まとめや学習ポイント・総括がほしい	2	2	4	講師の熱意が伝わらない	4		4
期待していた内容ではなかった	3		3	図・表・写真・映像が見づらい	4		4
内容が基礎的で物足りなかった	3		3	ポイントがつかみにくい	3	1	4
内容が専門的で難しかった	2	1	3	視聴手段を増やしたり、便利な機能、工夫がほしい	1	3	4
科目の分類に疑問がある	2		2	(各章ごとの)まとめや学習ポイント・総括がほしい	3		3
最新の内容を講義してほしい	1	1	2	単位認定試験と連動していない	3		3
資料・データ・映像・内容が古い、改定してほしい	1	1	2	インターネットでの視聴方法が分かりにくい・使いづらい	2		2
講義内容と科目名に乖離がある	1		1				
学校の対応(WAKABA、シラバスを含む)が不十分だった	1		1				
興味・意欲がわかなかった		1	1				
印刷教材				通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計	意見	テレビ	ラジオ	合計
理解しにくい	14	9	23	指導内容・コメント・対応に不満がある	3	5	8
内容・構成が良くない	10	1	11	課題(問題)の範囲・難易度・量が適切ではない	3	4	7
図・表・写真・イラストを増やしてほしい	5	6	11	理解しにくい	3	1	4
放送授業中の資料・データを載せてほしい	7		7	学習内容の理解・整理につながらない	1	2	3
文字が読みづらい	4	1	5	課題(問題)の解答・解答例・解説がほしい	1	1	2
フリガナ、専門用語の説明などがほしい	2	2	4	記述式、および記述に関して改善してほしい		2	2
内容の詰め込みすぎ・ボリュームが多すぎる	2	1	3	課題(問題)が、放送授業・印刷教材と内容がずれている	1		1
内容が薄い・少なすぎる	2	1	3	提出期間が短い	1		1
放送授業の要約(まとめ)を載せてほしい	1	2	3				
難易度・分量が不適切だった	2		2	単位認定試験			
誤植がある	2		2	意見	テレビ	ラジオ	合計
引用・参考文献・補助教材・問題集を紹介してほしい	1	1	2	試験の設問内容が理解しにくい・出題の仕方に違和感がある	20	1	21
具体的な事例・実践的な内容を載せてほしい	1		1	難易度を下げるべき	15		15
索引を充実させてほしい	1		1	試験内容が授業・印刷教材・通信指導の内容と異なった	5		5
				評価方法に不満がある	4		4
				記述式、および記述に関して改善してほしい	1	1	2
				問題の解答・解説・用紙がほしい	1		1
				難易度を上げるべき		1	1

主な改善点の提案:集約

- 放送授業:講師以外には必要ない・違和感がある
- 放送授業:授業各回の内容・構成が良くない
- 放送授業:理解しにくい

●難しかった

- 放送授業:印刷教材の内容が異なる・連動していない
- 印刷教材:理解しにくい
- 放送授業:講師・ナレーター等の声が聞き取りづらい

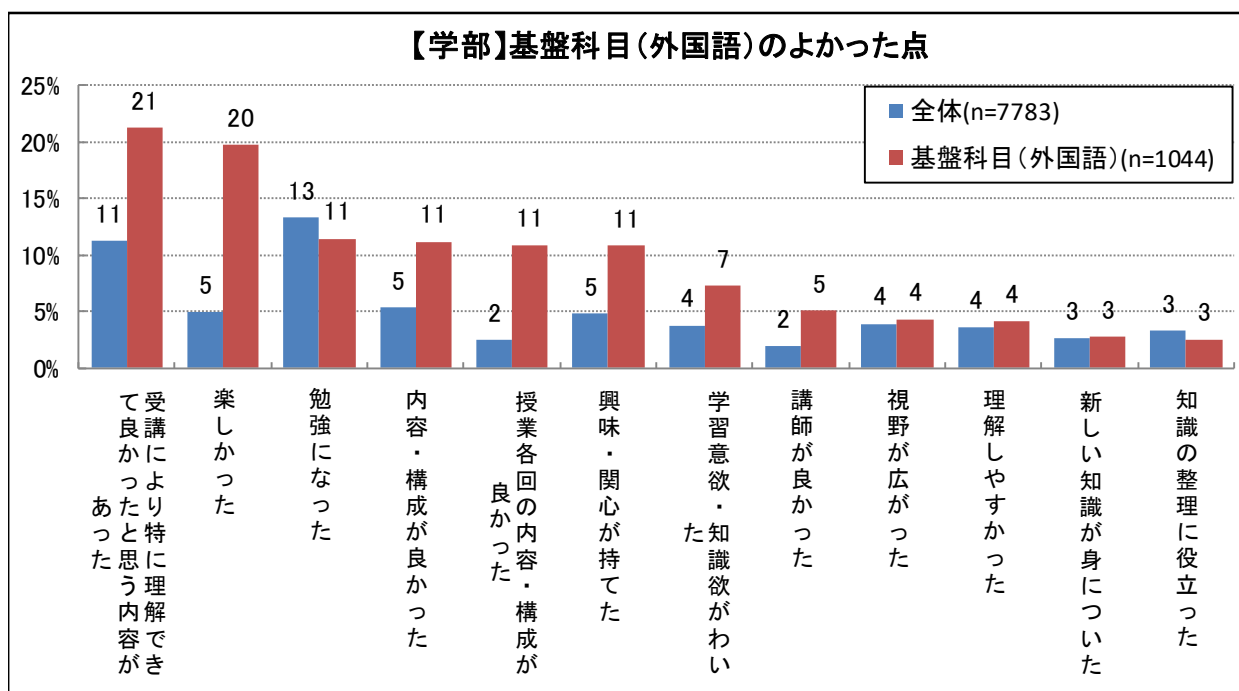
【学部】「基盤科目（外国語）」の傾向

よかった点

「受講により特に理解できて良かったと思う内容があった」と「楽しかった」が2割挙げられ、全体との差が顕著であった。

他に「勉強になった」「内容・構成が良かった」「授業各回の内容・構成が良かった」「興味・関心が持てた」が11%で続いていた。

図3-3 【学部】よかった点

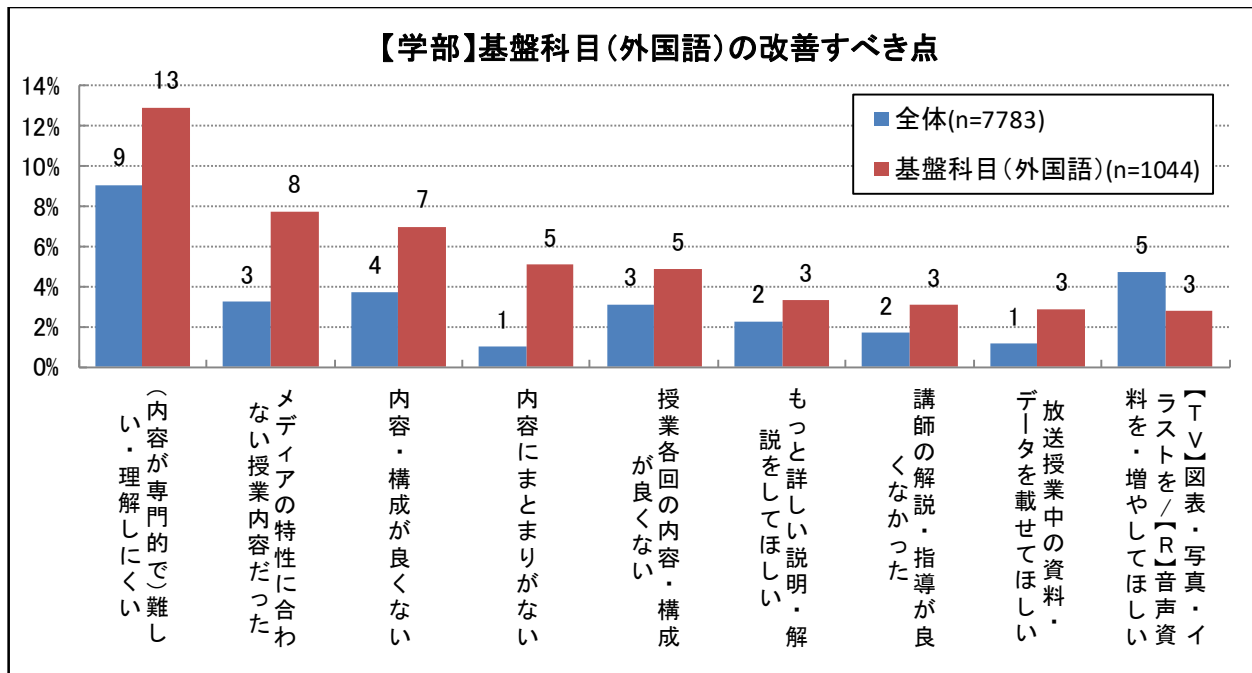


【学部】「基盤科目（外国語）」の傾向

改善点

「(内容が専門的で) 難しい・理解しにくい」が13%と最も高く、全体を上回っていた。他では「メディアの特性に合わない授業内容だった」「内容・構成が良くない」「内容にまとまりがない」「授業各回の内容・構成が良くない」などで、いずれも全体との差があり、授業などの内容に関する点が多く挙げられていた。

図3-4 【学部】改善すべき点



【学部】「基盤科目（外国語）」抜粋

よかった点

- いくつかの代表的な諸芸や日本文化の基底部分について、知る機会を持つことができた。また、抽象的な内容を英語でどう表現するかを学ぶことができた。
- 他の英語教材ではみられないような詩的な表現や言い回しが、簡単な単語で表現できる事を知り、言語の奥深さを感じる事ができた。
- 放送授業で英語と日本語の訳が交互に紹介されたので、学習しやすかった。
- 「道」というものを、日本人であっても理解していないため、外国語で説明するなどとても難しいと感じたが、内容を理解するようになると、改めて日本文化を見直すきっかけとなった。
- 英語の学習によくあるテキストを読んで文法等を学習するスタイルではなく、話し言葉を通して学習するスタイルが、実際の生きた英語を習得しているような感覚があって、とても良かった。
- ビートルズの音楽と、講師の先生たちの英語を毎回楽しく聴くことができた。英語の発音やリズム、歌詞の意味やフレーズなどを、テンポよく楽しみながら勉強することができた。
- 概念的な単語が多く、難しい点もあったが、日ごろ考えないテーマであったので、英語の理解とあわせて、内容に興味を持てた。
- 道について、理解が難しいものは周辺から核心に迫るということが、日本語アカデミックライティングに通じていて面白かった。
- 今までの大学の授業とは異なり、楽しく進んで勉強できた。英語をリズムでとらえるという発想に感動したのと、授業を受けてそれがどんどん身に付いていくので面白くて、あつという間の15回だった。
- 英語で日本の「道」を表現する難しさや、「道」の文化の奥深さを改めて知る事ができただけでなく、少しだけでも日常に、英語で「道」について考える時間を取り入れたいと意欲が湧いた。
- 単純な英文法の講義ではなく、ビートルズの世界観を通して、口語的な言い回しや音楽的観点から英語を捉えることが学べ、今後の英語学習を継続していく上でのモチベーションにつながった。
- 茶道や武道などの日本の伝統文化について、共通する考え方や精神性など、一歩踏み込んだ説明がなされていたので、勉強になり、新しい視点を獲得することができた。
- 復習の回を含む毎回の放送授業の中で、構文や文法事項、便利な表現や言い回し等に関する丁寧な説明をしていただいたことで、英語の理解が深まり、英文を読む力が向上した。
- この講義はビートルズの楽曲を課題にした英文法ということで、親しみをもって受講できた。単なる歌詞の和訳ではなく、歌詞を文法で分解することで言葉の意図する処が理解しやすかった。
- 中学校以降、英語が苦手で避けてきたが、この授業はビートルズの楽曲という身近な素材で英語の基礎から学びなおせたと思う。
- 多種の「道」に実際に取り組んでいる人の姿勢や話を見聞きできたのが為になった。
- テレビ科目であったので、作法等見ることができたので良かった。
- 中学生時代、ビートルズが英語の勉強に役に立っていたと思うが、今回の授業内容では、現在の英語教育方法に基づく新たな知識が得られたと思う。単語を拍で捕らえる方法はカタカナ英語からの脱却に役立った。
- 一般的な英文法の講義より断然親しみやすく、知識も得られる内容だった。特に英語のリズムや特徴を音楽とリンクして説明する内容は本当に楽しく、これまで受けたことのない講義だった。
- 今まで英語の歌をきちんと聞いたことはなかったが、この講座は丁寧に解説してくれて初心者にはありがたかった。
- 講師陣のビートルズに対する姿勢が、同じファンとしても好感が持て、普段であれば続かない英語の学習に意欲的に取り組むことができた。
- 新しい英語の語彙の増強や、ボキャブラリーがより一層増えて、自分自身の英語能力が総合的に向上して、より良い状態へとバージョン・アップした。
- 語学学習として印刷教材を熟読するのは楽しかった。ビートルズというので、ビートルズの背景や曲の意味等、音楽的なエピソードを盛り込んだ内容と思った。

【学部】「基盤科目（外国語）」抜粋

改善点

- 音楽を通じての学習なのでラジオ講義となっていたと思うが、英文法の理解などはテレビ講義で図表を用いての説明が分かりやすいのではと思った。
- ラジオでも十分だが、TV にすると口の動きも確認できて理解が深まるかなと感じた。講師のお3人の掛け合いを見るのも面白そう。
- 初めは歌うことも楽しめたが、段々と楽しめなくなった。歌うことより、もっと歌詞の内容（英語の使い方等含む）の方をもっと深く学びたかったと、今改めてそう思う。
- ゲストの対談の時間の合間に英語を差し込んでほしい。全く別のコンテキストで英語が語られるので、分かりにくい印象だった。
- 講師が学生を置いて、自分だけで進んでしまうような感じだったので、落ちこぼれないような授業にしてほしかった。
- ゲストに外国の方も出演されると、より外側からの理解の違いが分かり、比較文化にも触れられたかと思う。
- ネイティブスピーカーのインタビューを増やし、ヒアリングの機会を増やして欲しい。日本人の場合は英語のアフレコを入れるなどして。
- 初心者向けとはあったが、英語を学ぶ事にはかなりブランクがある身としては、実際に受講してみて結構難しい点が多かった。特に基礎英語（中学・高校初期程度）すら解らない高齢者の受講者等には、ちょっとこの文法やセンテンスを読み解くのは難しいと思う。もっと具体的にテキスト内容を解説したり、説明等が必要であると感じた。
- 「道」を題材としているため、普段使わない単語が多く現れ、その単語の難しさのため内容が把握できず、表現や文法の理解に踏み込めなかった。受講生が努力すべきと思うが、教材が難しすぎる。
- 音楽的知識のあまり無い私にとっては、いきなり難しい音楽用語を連発されると、英語の勉強ではなく音楽の勉強に感じてしまうため、英語のフレーズを覚えられるような内容だと良かった。
- 歌詞解釈、英文法、音楽のどれがメインなのか分かりづらいところがあったので、一番教えたこと到的を絞ってもよいのかと思う。
- 印刷教材に、歌の和訳を載せてもらいたい。
- 印刷教材の訂正が何度も来たことが少しだけ面倒に感じたので、間違いに気づくたびにではなく、まとめて出していただけの方が良かったと感じた。
- 難易度がそれほど高くなさそうな英語系の外国語科目がなかったので履修したが、ビートルズの曲が分からないと興味が湧かない。そういう人も多いと思うのだが、講師の方がビートルズの話で盛り上がり過ぎて、置いていかれている感じがした。
- 試験の内容がほぼ歴史のような内容で、英語をメインで勉強したかった身としては不満足だった。
- 英語力が身に付いたのか身に付いていないのかが分からない。明確にこれといった目標があるわけでもないため、ビートルズで英語を理解するというよりは、もともと英語の素養がある人がビートルズで再復習して語学力を高めるために利用するものだったと思った。
- CDの付録が付いていれば、歌で発音の練習ができたかなと思う。
- 古典的なものを扱うことが多いためか、英単語の難易度が高すぎる。また、文法力の向上にも、長文読解能力の向上にも、資することは無かった。
- 歌詞のように「正しい文法とは少し違う点」についての考え方とかを、もう少し掘り下げてほしかった。
- 印刷教材の内容をもう少し充実して欲しかった。放送授業を聴きながら見ても、書き込む内容が多すぎて、止めながら聞くのが大変でした。
- いくつかの章をまとめて練習問題が作られていて、新しい良い試みと思うが、その問題の数を増やしていただけると記憶に残りやすいし理解が深まる。

よかった点

(単位:人)

科目全般				放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計	意見	テレビ	ラジオ	合計
科目中、特に理解できて良かったと思う内容があった	12	210	222	授業各回の内容・構成が良かった	7	107	114
勉強になった	69	51	120	楽しかった	3	99	102
内容・構成が良かった	5	112	117	講師が良かった	2	51	53
興味・関心を持てた	10	103	113	講師の解説が分かりやすかった	8	18	26
楽しかった	6	98	104	講師の熱意・熱心さが伝わった	2	22	24
学習意欲・知識欲がわいた	7	69	76	理解しやすかった	4	16	20
視野が広がった	10	35	45	講師以外の人や、複数の専門家の話を聞くことができた	7	3	10
新しい知識が身についた	3	26	29	良い授業だった	1	9	10
知識の整理に役立った		27	27	現場取材や、第一線の方へのインタビューが良かった	8		8
理解しやすかった	1	21	22	メディアの特性に合った授業内容だった	2	2	4
身近に感じられる内容だった	2	14	16	発音を聞くことができた(語学)		4	4
今後役に立つ内容だった	2	12	14	対話形式の授業が良かった	3		3
基礎的な知識が得られた	1	12	13	ポイントがつかみやすかった	2		2
全体として満足している	5	7	12	印刷教材と連動していて良かった	1	1	2
深く学ぶ(考える)ことができた	1	8	9	科目全体の内容・構成が良かった	1		1
難易度・分量が適切だった		3	3				
専門的な内容だった	2		2				
最新の情報・研究が学べた	1	1	2				
具体的な事例、実践的な内容があった	1		1				
自分の意見・考えを持てるようになった		1	1				
小テスト・練習問題が良かった		1	1				
学校の対応(WAKABA、シラバスを含む)が良かった		1	1				

印刷教材				通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計	意見	テレビ	ラジオ	合計
内容・構成が良かった	2	1	3	指導内容・コメント・対応が良かった		1	1
読み物として面白い内容だった		3	3				
良い教材だった	2		2				
理解しやすかった	1	1	2				
学習内容の理解・整理に役立った		2	2				

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
評価が良かった	1	3	4

改善点

(単位:人)

科目全般				印刷教材				
意見	テレビ	ラジオ	合計	意見	テレビ	ラジオ	合計	
難しかった		5	59	64	放送授業中の資料・データを載せてほしい	5	25	30
内容・構成が良くない		8	48	56	誤植がある		25	25
内容にまとまりがない		1	52	53	内容・構成が良くない	7	10	17
もっと詳しい説明・解説をしてほしい		8	27	35	DVD・CD等、付録の添付を考えてほしい		13	13
関連する科目・基礎科目を開設してほしい		2	22	24	理解しにくい	1	9	10
興味・意欲がわかかなかった		1	18	19	図・表・写真・イラストを増やしてほしい		8	8
期待していた内容ではなかった			13	13	内容が薄い・少なすぎる	2	4	6
参考文献・補助教材・問題集を紹介、発刊してほしい		3	6	9	放送授業の要約(まとめ)を載せてほしい	2	4	6
内容が専門的で難しかった		1	8	9	フリガナ、専門用語の説明などがほしい	1	4	5
例題・練習問題を増やしてほしい		2	6	8	図・表・写真・イラストが見つからない		5	5
内容の詰め込みすぎ		1	7	8	付録のCDの内容に不満がある	3		3
内容が浅い		2	5	7	文字が読みづらい	1	2	3
現実に生かせる内容にしてほしい		1	4	5	引用・参考文献・補助教材・問題集を紹介してほしい	1	2	3
講義内容と科目名に乖離がある			5	5	難易度・分量が不適切だった		2	2
授業科目案内は内容が不十分だった			4	4	内容の詰め込みすぎ・ボリュームが多すぎる	2		2
面接授業・実習を実施してほしい、参加しやすくしてほしい			4	4	あまり良い教材ではなかった		2	2
努力不足だった		1	1	2	具体的な事例・実践的な内容を載せてほしい		1	1
自分のペースで勉強できなかった		1	1	2	色刷りにしてほしい		1	1
資料・データ・映像・内容が古い、改定してほしい		1		1	索引を充実させてほしい		1	1
(各章ごとの)まとめや学習ポイント・総括がほしい			1	1				
質問や相談がしたい			1	1				

放送授業				通信指導				
意見	テレビ	ラジオ	合計	意見	テレビ	ラジオ	合計	
メディアの特性に合わない授業内容だった			81	81	学習内容の理解・整理につながらない		3	3
授業各回の内容・構成が良くない		9	42	51	指導内容・コメント・対応に不満がある	1	1	2
理解しにくい		4	46	50	理解しにくい		2	2
講師の解説・指導が良くなかった		5	27	32	課題(問題)の範囲・難易度・量が適切ではない		1	1
図・表・写真・映像、ラジオでは音声資料を多く取り入れてほしい		8	13	21	提出期間が短い		1	1
授業のテンポが良くない(早い・遅い)		2	19	21				
視聴手段を増やしたり、便利な機能、工夫がほしい		1	16	17				
手話通訳、または字幕がほしい		13		13				
講師・ナレーター等の声が聞き取りづらい		5	8	13				
印刷教材の内容が異なる・連動していない		3	7	10				
授業に興味・関心が持てなかった			9	9				
専門家の意見が聞きたい		4	3	7				
解説中の印刷教材のページが分かりにくい			7	7				
講師以外は必要ない・違和感がある			6	6				
インターネットでの視聴方法が分かりにくい・使いづらい			4	4				
科目全体の内容・構成が良くない		2	1	3				
図・表・写真・映像が見つからない		1	1	2				
ポイントがつかみにくい			1	1				
講師の熱意が伝わらない			1	1				
(各章ごとの)まとめや学習ポイント・総括がほしい			1	1				

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
試験の設問内容が理解しにくい・出題の仕方に違和感がある	3	12	15
試験内容が授業・印刷教材・通信指導の内容と異なった		4	4
難易度を下げるべき		4	4
記述式、および記述に関して改善してほしい	1	2	3
問題の解答・解説・用紙がほしい	1		1
通信指導や前学期と試験内容が同じだった		1	1
試験に関する情報を早く教えてほしい		1	1

主な改善点の提案:集約

- 放送授業:メディアの特性に合わない授業内容だった
- 難しかった
- 内容・構成が良くない

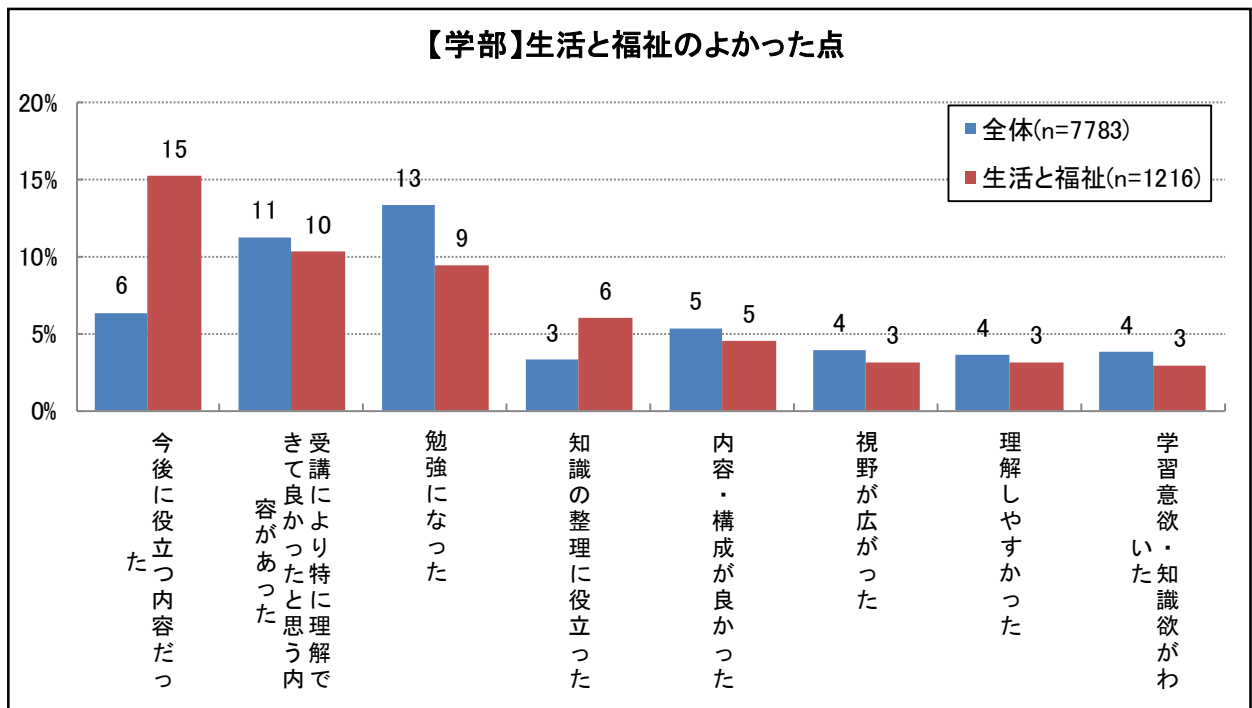
- 内容にまとまりがない
- 放送授業:授業各回の内容・構成が良くない
- 放送授業:理解しにくい
- もっと詳しい説明・解説をしてほしい

【学部】「生活と福祉」の傾向

よかった点

「今後に役立つ内容だった」が15%と最も高く、全体との差が極端であった。
 他に「受講により特に理解できて良かったと思う内容があった」と「勉強になった」も1割挙げられていた。
 それ以外は、6%以下で多岐にわたっていた。

図3-5 【学部】よかった点

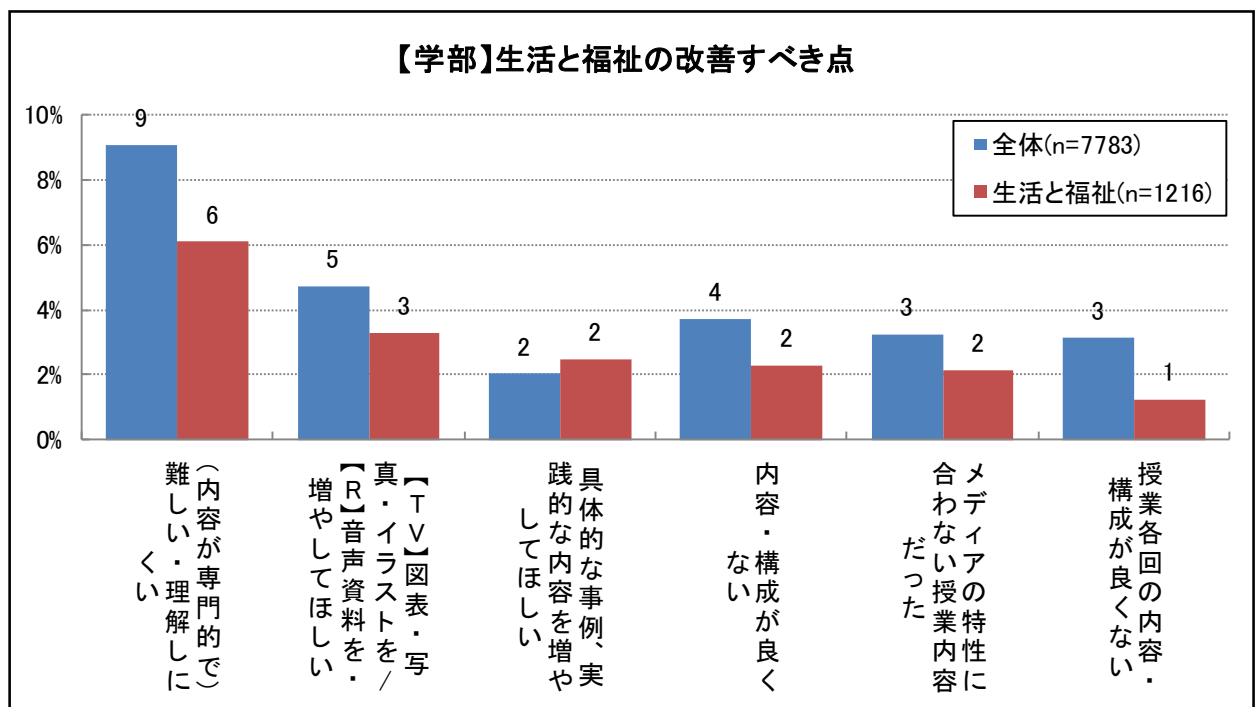


【学部】「生活と福祉」の傾向

改善点

「(内容が専門的で) 難しい・理解しにくい」が6%で最も高く、他では「【TV】図表・写真・イラストを/【R】音声資料を・増やしてほしい」などが続いていたが、いずれも全体を上回る項目はなく、「生活と福祉」の特徴的な回答は見られなかった。

図3-6 【学部】改善すべき点



【学部】「生活と福祉」抜粋

よかった点

- 身近な家族の気持ちや、症状が起きる仕組み、正しい(間違った)対処の仕方を知ることができ、また援助を受ける場合も、どんな方法・仕組みがあるかについての知識を得ることができ、今後の取り組み方について考える助けになった。
- 自分や家族が現在かかえている疾病について、関わっている医師より、この講義で学んだことの方が遥かに理解できて役に立った。
- 認知症のメカニズムが理解できた。認知症の人への理解が深まり、介護・接し方を学ぶことができた。地域でどのように認知症の方を見守り、寄り添っていったらよいか、学ぶことができて受講して良かった。
- 認知症のメカニズムが理解できた。認知症の人への理解が深まり、介護・接し方を学ぶことができた。地域でどのように認知症の方を見守り、寄り添っていったらよいか、学ぶことができて受講して良かった。
- 病気の発病因子や原因について理解が深まった。また、もし病になった場合に、治療と回復について患者自身の注意点が参考になった。
- 適切な食事や食中毒、健康食品などへの日常感じている疑問についても理解できた。
- 以前、准看護師資格を取得するときに学習した内容を、再度掘り下げて学ぶことができて良かった。
- 食の安全に関する内容が幅広く網羅的に学べ、それでいて、それぞれの回が深く詳細に掘り下げられ、とても良い授業だった。
- 自分の中に、認知症に対しての偏見があったことに気づき、その考えを変えることができた。
- たまに教材を見直したりするくらい楽しかった。多分、この教材は自分には一生ものになったと思う。
- 子供の権利条約という国際的な条約があることを初めて知った。色々な場面で子供の人権を守る為に、法律や、制度、支援、携わる人たちがいることを知る機会になった。
- 自分の年齢からして近い将来に体験するかも知れない多くのことを学ぶことが出来て良かったと考える。
- 自分の健康管理に役立てられる項目がたくさんあったので、興味深く勉強できた。
- 睡眠障害に対しての正しい理解ができた。今まで、睡眠は睡眠時間がとれていれば健康的に過ごせると思っていたが、睡眠の方法、規則正しい起床時間、昼寝の時間などの詳しい実験の内容を知ることができたので、何故睡眠障害が起きるかの科学的な説明ができるようになった。
- 感染とか免疫のことを基本から理解することで、間違いが多い情報の中から正しく判断できるようになれたのではないかと考えている。
- 子供家庭福祉の法整備と施策が近年変わりすぎて、新科目として学習できたことは良かった。
- 実生活や身近にある問題を、今まで持っていた疑問や当事者の視点から知ることができたことが良かった。
- 若年性アルツハイマーの患者さんの話を聞く機会はなかなかないため、本当に困っていることや望んでいることを聞く機会となった。
- 事例を用いて、その日の授業を通して治療方法を考えることができたので、理解しやすかった。
- 印刷教材は、家族に話す際にも活用できる大切な1冊になった。
- 先生方の説明は豆知識もたくさん挟まれていて、楽しみながら何度も放送教材を聞き返して復習できた。
- 臨床の専門的な授業を受けたことがなく、知識の向上と保持の為と思い、履修した。やはり、専門の先生に教えていただくと理解が深まることを実感した。
- 軽度の認知症の方に向けた施設の運営や、そこに参加する方の生の声と姿が映像的に理解できたことは、大変勉強になることだった。

【学部】「生活と福祉」抜粋

改善点

- 教材と講義に出てくる図表の違い、講師の講義にあつて教材にない内容が気になる。最新の知見に基づく講義をされているために生じるものと理解しているが、教材の改定もこまめに行う必要があるのでは。
- 病理組織画像は、病理学会のコア画像から拾っているものだったが、もっと強拡大の画像でないと、細胞や組織が見えない。
- 図表の内容を理解できないところがあった。初めて学習する者にも分かりやすい補足説明が欲しい。
- ゲストの講師を通しての授業が多く、それぞれ専門の講義を受講できて良かったと思うが、その講師の主体的な意見や主張が少なかったことを残念に思う。新しい科目だけに、日本の現状や今後の課題など、講師の先生方の主体的な意見があれば、参考になるし、興味ももっと膨らむように思った。
- TV視聴したが、教材に記されている内容を淡々と読み聞かせしないで、教材テーマに沿うものの、出席者の具体的な意見を増やしてもらえると、もっと身近な授業になると感じた。
- 実際の症例のお話があったが、教科書に書いてあることに加えて、先生方のお話やゲストの方のお話として症例に関するものが聞けたらよいと思った。
- 実際の病気の画像などを使っている回があったが、それがとても興味深かった。可能なら、もう少しそのような画像があるとよいと思う。
- どのような植物か微生物か等、具体的に写真などで出してもらえると、もっと興味が持てたと思う。
- コラム的な扱いでもよいので、実臨床での薬剤使用についての豆知識なども交えると、より興味が持てて良いなと思った。
- 実際にグループホームなどで勤務している福祉職の方の苦労や工夫など、もっと実践的な話が聴けると良かった。とても綺麗に作られていたと思うが、実際はもっと厳しく、綺麗ごとだけでは済まされないのが現状だと思う。
- ドクターからの話なので、機序や難しい話があり、なかなか理解するのに苦しんだ。45分授業を、何倍もの時間をかけて少しずつ理解したが、やはり分からない所が多数あった。
- 物質の摂取が人体に与える影響について、もう少し具体的に示すと分かりやすくなると思う。例えば、薬の長期服用にサプリが与え得る悪影響について等が考えられる。
- 体温の推移が少し分かりにくかったので、補足などを追加していただければと思った。
- テーマの掘り下げ方に、ムラが見られた。導入科目であるので、枝葉末節まで取り上げず、広く浅く学べられれば良いと思う。
- 元看護師だったので、薬理学は看護学校時代に学んだし、放送大学でも面接授業で学んだが、それらと比較してレベル（難易度）が高く、やや馴染みにくいと感じた。
- 授業内容が広範にわたっており、15回の放送授業ではとても説明できないくらいのボリュームだと感じている。これを基礎編に例えるならば、発展的な応用編や、面接授業での補完的講義なども、検討頂ければ有難い。
- 放送で用いた図や表を、別売りでもよいのでサブテキストに欲しい。出典が分かれば、その本を買う。または、ノート用に放送授業の図をダウンロードできれば有難い。
- 教科書の5章の内容が不必要に難しいように感じた。医学を専門に学ぶ学生を対象にしているのであれば納得のできる内容だが、先生が「どのような視聴者層」を相手に、「何を一番に伝えたいのか」が伝わらない内容であったように個人的には思う。
- 法律、関係機関、民間関係部門等の相関性はある程度理解できたが、元々知りたかった「子供の人權をどうまもるか」との問い掛けに対しては、ジャンルの多さ、広さのとのバランスもあろうかと思うが、どうしても浅く、広くとの感じは歪めない。
- ロケ地もだが、こういうご時世の状況下なので、尚更、どの科目においても直近の情報（何年も前の収録ではなく）を取り入れた授業形態が望ましいと考える。
- 印刷教材では、具体的事例(放送教材で触れるロケ先やゲストの話など)は不要と思った。それよりも、客観的な内容が多い方がよいと思う。
- 微生物学、特に病原微生物学、臨床微生物学に興味があるのだが、細菌やウイルス寄生虫などについて深く掘り下げた専門科目があったらよいなと思う。

よかった点

(単位:人)

科目全般				放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計	意見	テレビ	ラジオ	合計
今後に役立つ内容だった	97	88	185	現場取材や、第一線の方へのインタビューが良かった	11	1	12
科目中、特に理解できて良かったと思う内容があった	73	52	125	理解しやすかった	9	2	11
勉強になった	101	14	115	図・表・写真・映像・音声資料があり、内容が理解しやすかった	8		8
知識の整理に役立った	55	18	73	講師の解説が分かりやすかった	5	3	8
内容・構成が良かった	42	13	55	楽しかった	3	5	8
視野が広がった	31	7	38	講師が良かった	5	2	7
学習意欲・知識欲がわいた	28	8	36	講師以外の人や、複数の専門家の話を聞くことができた	3	1	4
身近に感じられる内容だった	24	2	26	良い授業だった	3		3
新しい知識が身についた	21	5	26	複数の講師の講義を聞くことができた	3		3
興味・関心が持てた	20	5	25	アシスタント・聞き手・ナビゲーターが良かった	3		3
深く学ぶ(考える)ことができた	15	10	25	講師の熱意・熱心さが伝わった	2	1	3
基礎的な知識が得られた	20	4	24	ポイントがつかみやすかった	1		1
理解しやすかった	17	5	22	科目全体の内容・構成が良かった	1		1
全体として満足している	14	7	21	授業各回の内容・構成が良かった	1		1
楽しかった	9	8	17	対話形式の授業が良かった	1		1
最新の情報・研究が学べた	13	2	15	図・表・写真・映像が見やすかった	1		1
現在の課題や身近な問題点を学べた	10	2	12	印刷教材と連動していて良かった	1		1
具体的な事例、実践的な内容があった	7		7	印刷教材と異なる内容で良かった		1	1
専門的な内容だった	3	1	4				
自分の意見・考えを持てるようになった	3		3				
自分のペースで勉強できた	2		2				
資料・データが充実していた		2	2				
難易度・分量が適切だった	1		1				

印刷教材				単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計	意見	テレビ	ラジオ	合計
手元に置き、今後も読みたい内容だった	7	2	9	科目内容の理解度をはかるのに相応しい内容だった	1		1
理解しやすかった	3	2	5	難易度が適切だった	1		1
内容・構成が良かった	3		3				
良い教材だった	1	1	2				
図・表・写真・イラストが見やすかった	1		1				

改善点

(単位:人)

科目全般				放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計	意見	テレビ	ラジオ	合計
具体的な事例、実践的な内容を増やしてほしい	26	4	30	図・表・写真・映像、ラジオでは音声資料を多く取り入れてほしい	33		33
難しかった	21	8	29	メディアの特性に合わない授業内容だった	1	25	26
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	15	6	21	印刷教材の内容が異なる・連動していない	19	3	22
内容が専門的で難しかった	18	1	19	講師・ナレーター等の声が聞き取りづらい	15		15
内容・構成が良くない	16	3	19	授業各回の内容・構成が良くない	13	2	15
内容の詰め込みすぎ	15		15	図・表・写真・映像が見づらい	14		14
参考文献・補助教材・問題集を紹介、発行してほしい	13	1	14	理解しにくい	11	1	12
内容が浅い	7	4	11	解説中の印刷教材のページが分かりにくい	7	3	10
最新の内容を講義してほしい	9		9	講師の解説・指導が良くなかった	6	2	8
関連する科目・基礎科目を開設してほしい	7	1	8	授業のテンポが良くない(早い・遅い)	7		7
科目の分類に疑問がある	3	2	5	印刷教材と異なる講義が聞きたい	5		5
内容にまとまりがない	4		4	講師以外は必要ない・違和感がある	4		4
現実に生かせる内容にしてほしい	4		4	ポイントがつかみにくい	3	1	4
内容が基礎的で物足りなかった	3	1	4	専門家の意見が聞きたい	3	1	4
自分のペースで勉強できなかった	3		3	視聴手段を増やしたり、便利な機能、工夫がほしい	2	1	3
(各章ごとの)まとめや学習ポイント・総括がほしい	2		2	インターネットでの視聴方法が分かりにくい・使いづらい	2		2
授業科目案内は内容が不十分だった	2		2	手話通訳、または字幕がほしい	2		2
資料・データ・映像・内容が古い、改定してほしい	1	1	2	授業に興味・関心が持てなかった	2		2
面接授業・実習を実施してほしい、参加しやすくしてほしい	1	1	2	科目全体の内容・構成が良くない	2		2
努力不足だった	1		1	(各章ごとの)まとめや学習ポイント・総括がほしい	2		2
受験・資格取得に役立つ内容にしてほしい	1		1	講師の熱意が伝わらない	2		2
興味・意欲がわかかなかった		1	1	講師は1人の方が良い	2		2
学校の対応(WAKABA、シラパスを含む)が不十分だった		1	1	単位認定試験と連動していない	1		1

印刷教材				通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計	意見	テレビ	ラジオ	合計
理解しにくい	6	8	14	課題(問題)が、放送授業・印刷教材と内容がずれている	2		2
内容・構成が良くない	9		9	課題(問題)に誤りがあった	1		1
色刷りにしてほしい	9		9				
図・表・写真・イラストが見づらい	6	2	8				
図・表・写真・イラストを増やしてほしい	5	2	7				
放送授業中の資料・データを載せてほしい	6		6				
引用・参考文献・補助教材・問題集を紹介してほしい	3		3				
フリガナ、専門用語の説明などがほしい	3		3				
具体的な事例・実践的な内容を載せてほしい	2	1	3				
内容が薄い・少なすぎる	1	2	3				
内容の詰め込みすぎ・ボリュームが多すぎる	2		2				
索引を充実させてほしい	2		2				
講師により内容にバラつきがある・解説が異なる	1	1	2				
誤植がある	1		1				

主な改善点の提案:集約

- 放送授業:図・表・写真・映像、ラジオでは音声資料を多く取り入れてほしい
- 具体的な事例、実践的な内容を増やしてほしい
- 難しかった

- 放送授業:メディアの特性に合わない授業内容だった
- 放送授業:印刷教材の内容が異なる・連動していない
- もっと詳しい説明・解説をしてほしい
- 内容・構成が良くない

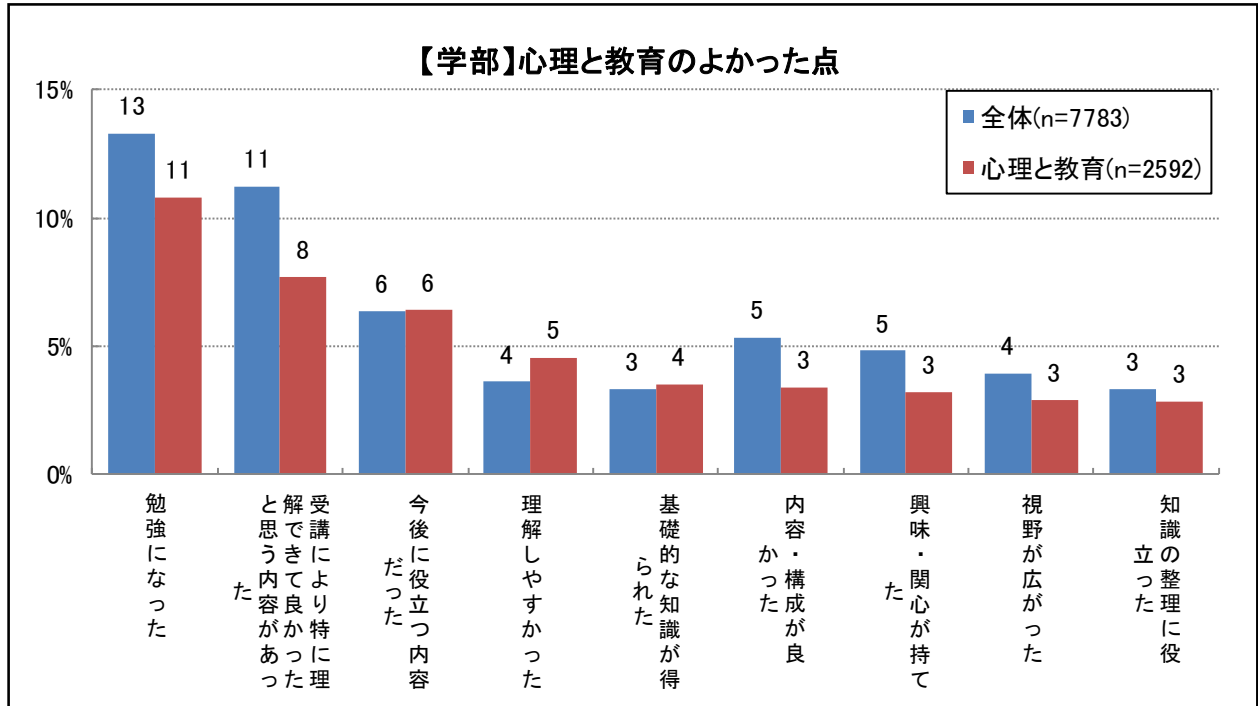
【学部】「心理と教育」の傾向

よかった点

「勉強になった」が11%で最も高く、次いで「受講により特に理解できて良かったと思う内容があった」が8%で続き、両方とも全体の方が高かった。

他に「今後役に立つ内容であった」「理解しやすかった」などが6%以下で、色々な意見が挙げられていた。

図3-7 【学部】よかった点



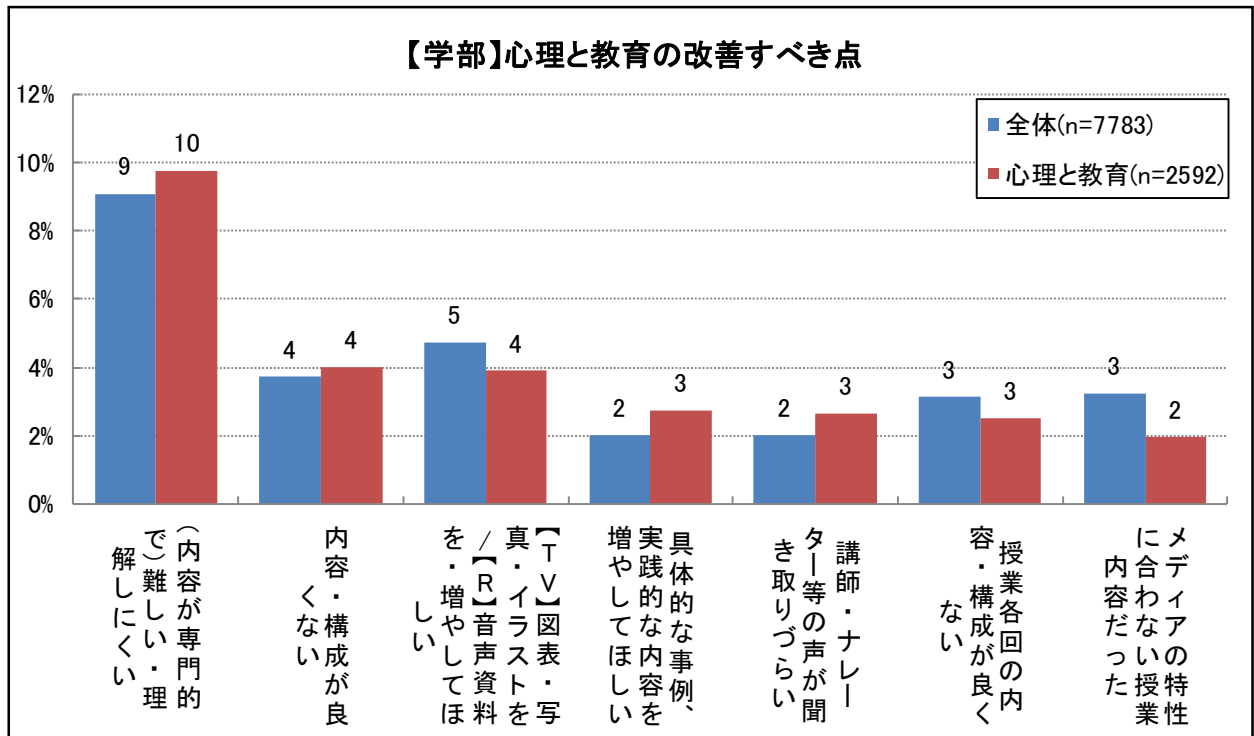
【学部】「心理と教育」の傾向

改善点

「(内容が専門的で) 難しい・理解しにくい」が 10%で、他の項目より目立って高く、全体と同じ水準であった。

他では「内容・構成が良くない」「【TV】図表・写真・イラストを/【R】音声資料を増やしてほしい」が 4%で続いていた。

図 3-8 【学部】改善すべき点



【学部】「心理と教育」抜粋

よかった点

- 心理学に数学的な思考が不可欠であること、統計学の重要性がよく理解できた。
- 私たちの生活が多くの社会福祉の取り組みによって守られているかが理解できた。社会における助け合いの、理解を改めて考え直す機会ができた。
- DV、児童虐待について学ぶことができ理解が深まった。特に、児童養護施設の実態、現状については全く知らない世界だったので、興味を持つと同時に、偏見を持っていたことに気づいた。
- 社会のすべての分野が、法・倫理・制度の上に成り立っていることが示されており、また超高齢社会の中で時々刻々変遷を重ねていることが理解できた。
- 1歳児の子育て中なので、発達や遊び方等について役立てられそうな内容で良かった。保育園や幼稚園の役割についても学べたので、今後、子供をどこに預けようか考える指針にもなった。
- 2つの中学校で特別支援教室専門員、スクールカウンセラーとして勤務しているが、自らの資質能力の向上につながっている（つなげたい）と考えている。また現在、目前に迫る公認心理士試験にも役立っていると考えている。
- 障害者・障害児心理学という科目名は少し難しい（専門性が強い）印象を受けたので、ついていけないか不安だったが、実際は、障害者・障害児についての特性や、また、社会の制度など基本的な内容も盛り込まれていたため、身構えず受講することができた。
- 道德教育の基本的な考え方を改めて学習することができた。また、特別の教科道德の授業についても学ぶことができた。
- 序説の講座名に相応しい内容で、私自身、今まで放送大学受講を含む多様な場で心理カウンセリングを学んできたが、振り返りや学び直しとして受講したので、体系的な整理ができて良かった。
- 「学習・言語心理学」という科目を、一つの結論を押し付けるのではなく、皆さんはどうお考えになりますか？や、関心のある方はさらに学習を深めてください、といったスタンスは「学習・言語心理学」の性格上好ましいものだと感じた。学習上のキーワードを英語表現でも提示されたところは良かった。
- 新しい分野の勉強で全てを理解、修得するのは大変だが、勉強していて考えさせられる部分が多く、心理学により一層関心を持つことができ、引き続き勉強していきたいと思う。
- この授業を受けたことによって、身の回りの統計データについて関心が持てたと同時に、数値についても深く考えるようになった。
- 知識だけではなく、講師の方それぞれのセラピストとしての信念や思いが伝わってきて、大変興味深く受講することができた。最後の受講生へのメッセージも、気持ちが引き締まると同時に、とても心強く感じた。
- 言語や学習について、他の心理の科目とは重ならないような視点からも学べたことが良かった。
- 世の中の統計というのが、例えば、コロナ関連のことに置き換えても、どのように計算されているかの仕組みや考え方がよく分かり、自分がより科学的、客観的にものを見られるようになった。
- 教員試験を受けるときや、教員になってから生徒に指導する際に、分かったつもりになっていたことを理論的に整理することができて良かった。
- 福祉分野で働いていながら、あまり関わってこなかった分野。学び直しとして適していたと感じる。
- 歴史と共に変わる法制度を見直すのに、分かりやすい説明だった。
- とても難しく、理解できたと思っても中々整理まで行かず大変だったが、心理学的支援というものがとても奥深く、また、用いる手法によって根本的な部分から変わってくることが分かってきて、心理学やその関連科目を改めて必死でやってみようと思った。
- こんな法律もあったのかというような私の知らない法律が多数出てきたので、受講してからは、ニュースで耳にする法律について関心を持つようになった。
- カウンセリングの実践的な情報が得られて良かった。
- 聞き取りやすい話し方で、色々な演出、たくさんのおもちゃも紹介してもらえて、楽しく受講できた。

【学部】「心理と教育」抜粋

改善点

- サンプルデータのイメージをイラストで表したり、パワーポイントのアニメーションを使うなど、親しみやすい説明がされると、難しい統計学も分かりやすくなると思う。
- 講師の先生方が、放送の収録配信に慣れていない様子だった。早口だったり、妙な間があったりして聞きづらかった。
- 1人の先生が話すばかりでなく、複数の先生で色々な考えを交換するという場面もあると良かった。
- 実践の様子（各施設の様子）を、音声だけでなく、映像で見られると尚良かった。
- とにかく、もっと分かりやすく説明してほしい。厳密に説明したい気持ちは分からなくもないが、少なくとも初学者に専門用語を多用するのは避けてほしい。
- 講師によっては、印刷教材の内容をほぼそのまま解説している時間が大部分を占めていることがあった。せっかく放送教材と印刷教材がそれぞれ用意されているので、放送教材では印刷教材に書いていないことをさらに補足したり、ビジュアルで理解しやすくする工夫がもっとなされると、さらに理解が深まったと思う。
- 法律の専門家の話や心理職の方の話が沢山聞きたかった。仕事として守っていくのに大変な事や、色々な事例を聞きたかった。
- 難しすぎる。せめて、印刷教材の3章分ぐらいは初学者の為に懇切な説明に充てて、数学〈統計分野〉の学力が中学校三年生から高等学校一年生ぐらいの水準でも、授業についていけるようなレベルにしてほしい。
- 非常に難しかった。また、提出課題への模範解答がいずれも自分で調べねばならず、はたして「これで合っているのか？」の不安がぬぐえない設問がいくつか残ってしまった。もちろん、先生の意図があつてのこととは思いますが、なかなか十分な理解に至れず、苦戦した。
- こういう現象なんだと頭で理解はしていても、実際の生活でしている行動に当てはめると難しく感じる点が多くあった。生活の中での事例等が紹介されていたら、もっとイメージしやすくなったのではないかと感じる。
- 用語や学問分野の定義に関する説明が多く、単調に感じた。
- 印刷教材の訂正が五月雨式に大量に出されたので、困惑した。印刷前に十分に校正をやって欲しい。
- 印刷教材を読みやすく執筆していただきたい。論文だと考えて基礎知識ありきで書かれると理解に窮する。
- 重要な部分を太字にしたり、枠づけ、囲み枠など、強弱のある表記にさせていただくと、更に学びが深まると感じた。
- 覚えるべき必要な公式は、何度も練習問題をやらせて欲しい。
- 印刷教材に図や写真などがもう少しあると良いように思う。学問の性質上、どうしても抽象的な言い回しや修飾語が多くなるので、文章だけを追って理解するのは少々しんどい。画像や図表などがもう少しあると、学習しやすいと思う。例えば、カウンセリングルーム風景やカウンセラーの服装などは、印刷教材でも写真やイラストによる例があると良いと思う。
- 放送内容とテキストの内容に沿った単位認定試験にしてほしい。自宅での受験だったので、ネットなどで確認した設問もあったが、本来はテキストや放送授業で出されたものが出題されるべきではないかと思っている。
- 障害・症状について、期待していたより内容が薄かった。もう少し具体例（よくあるケース、間違いやすい対応など）を知りたかった。
- 放送授業で使用していた板書資料をPDFなどで提供して欲しい。印刷教材では書き方が違うので復習に使えない。
- 公式だけ印刷教材に掲載されているが、どこで間違っているのか確認するため、途中の解き方も載せてほしい。
- 概要欄でチャプターを表示していただくと、復習時に大変役立つ。
- 通信指導の解答に、もう少し詳しい説明が書いてあると助かる。どこが間違っているのか理解できないところがあった。
- 公認心理師対応のため仕方ないのかもしれないが、学習心理学と言語心理学は別々の科目とした方が、より深く学べて良いのではないかと思う。

よかった点

(単位:人)

科目全般				放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計	意見	テレビ	ラジオ	合計
勉強になった	185	95	280	講師の解説が分かりやすかった	48	7	55
科目中、特に理解できて良かったと思う内容があった	103	96	199	講師が良かった	38	8	46
今後に役立つ内容だった	85	81	166	講師の熱意・熱心さが伝わった	42	2	44
基礎的な知識が得られた	73	18	91	理解しやすかった	29	7	36
内容・構成が良かった	55	33	88	複数の講師の講義を聞くことができた	19	1	20
興味・関心が持てた	53	30	83	楽しかった	15	5	20
視野が広がった	48	27	75	授業各回の内容・構成が良かった	16	1	17
知識の整理に役立った	48	26	74	メディアの特性に合った授業内容だった	13		13
理解しやすかった	38	25	63	良い授業だった	11	1	12
学習意欲・知識欲がわいた	47	15	62	講師以外の人や、複数の専門家の話を聞くことができた	4	7	11
新しい知識が身についた	32	21	53	図・表・写真・映像・音声資料があり、内容が理解しやすかった	9		9
具体的な事例、実践的な内容があった	34	15	49	科目全体の内容・構成が良かった	4	3	7
受験・資格取得に役立った	23	23	46	図・表・写真・映像が見やすかった	4		4
全体として満足している	31	10	41	ポイントがつかみやすかった	3	1	4
身近に感じられる内容だった	9	14	23	現場取材や、第一線の方へのインタビューが良かった	3		3
深く学ぶ(考える)ことができた	16	6	22	印刷教材と運動して良かった	3		3
資料・データが充実していた	21		21	印刷教材とのバランスが良かった	2		2
楽しかった	14	3	17	アシスタント・聞き手・ナビゲーターが良かった		2	2
現在の課題や身近な問題点を学べた		10	10	対話形式の授業が良かった	1		1
自分の意見・考えを持てるようになった		9	9	印刷教材と異なる内容で良かった	1		1
最新の情報・研究が学べた	2	4	6				
専門的な内容だった	4	1	5				
自分のペースで勉強できた	4		4				
学校の対応(WAKABA、シラバスを含む)が良かった	3	1	4				
引用・参考文献・補助教材・問題集の紹介が良かった	2	2	4				
科目の学問的性質、位置づけが分かった	3		3				
難易度・分量が適切だった	1	2	3				
小テスト・練習問題が良かった	2		2				

印刷教材				通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計	意見	テレビ	ラジオ	合計
理解しやすかった	14	5	19	指導内容・コメント・対応が良かった	2		2
学習内容の理解・整理に役立った	6	1	7	学習内容の理解・整理に役立った	1		1
良い教材だった	3	4	7				
内容・構成が良かった	5	1	6				
手元に置き、今後も読みたい内容だった	2	1	3				
引用・参考文献の紹介が良かった	1		1				
様々な事例、具体的な事例が学習に役立った	1		1				
熱意が伝わる教材だった	1		1				
体系的に学べた・理解できた			1				
図・表・写真・イラストが良かった			1				

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
科目内容の理解度をはかるのに相応しい内容だった	1		1

改善点

(単位:人)

科目全般				放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計	意見	テレビ	ラジオ	合計
難しかった	103	8	111	図・表・写真・映像、ラジオでは音声資料を多く取り入れてほしい	72	6	78
具体的な事例、実践的な内容を増やしてほしい	50	21	71	講師・ナレーター等の声が聞き取りづらい	60	9	69
内容・構成が良くない	56	14	70	授業各回の内容・構成が良くない	56	9	65
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	55	7	62	理解しにくい	48	3	51
内容が専門的で難しかった	30	1	31	メディアの特性に合わない授業内容だった	9	42	51
内容の詰め込みすぎ	20	8	28	講師の解説・指導が良くなかった	38	4	42
例題・練習問題を増やしてほしい	23		23	印刷教材の内容が異なる・連動していない	37	4	41
内容が浅い	11	9	20	印刷教材と異なる講義が聞きたい	14	24	38
参考文献・補助教材・問題集を紹介、発刊してほしい	15	4	19	専門家の意見が聞きたい	15	8	23
科目の分類に疑問がある	12	3	15	ポイントがつかみにくい	12	8	20
期待していた内容ではなかった	12	2	14	科目全体の内容・構成が良くない	10	3	13
関連する科目・基礎科目を開講してほしい	9	2	11	解説中の印刷教材のページが分かりにくい	9	2	11
授業科目案内は内容が不十分だった	9	1	10	授業のテンポが良くない(早い・遅い)	9	1	10
学校の対応(WAKABA、シラバスを含む)が不十分だった	8		8	図・表・写真・映像が見つからない	9		9
内容にまとまりがない	7	1	8	授業に興味・関心が持てなかった	5	4	9
現実に生かせる内容にしてほしい	5	2	7	講師の熱意が伝わらない	7	1	8
面接授業・実習を実施してほしい、参加しやすくしてほしい	6		6	視聴手段を増やしたり、便利な機能、工夫がほしい	4	2	6
努力不足だった	2	3	5	インターネットでの視聴方法が分かりにくい・使いづらい	3	3	6
最新の内容を講義してほしい	1	3	4	手話通訳、または字幕がほしい	5		5
興味・意欲がわかかなかった	3		3	講師は1人の方が良い	5		5
講師・事務方の対応が良くなかった	3		3	講師以外は必要ない・違和感がある	1	1	2
(各章ごとの)まとめや学習ポイント・総括がほしい	2	1	3	単位認定試験と連動していない	1		1
質問や相談がしたい	2	1	3	(各章ごとの)まとめや学習ポイント・総括がほしい		1	1
講義内容と科目名に乖離がある	2		2				
受験・資格取得に役立つ内容にしてほしい	2		2				
資料・データ・映像・内容が古い、改定してほしい		2	2				
交流の場を用意してほしい	1		1				
印刷教材				通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計	意見	テレビ	ラジオ	合計
誤植がある	42	9	51	理解しにくい	16		16
理解しにくい	37	7	44	課題(問題)の解答・解答例・解説がほしい	12		12
内容・構成が良くない	25	9	34	課題(問題)に誤りがあった	7	1	8
図・表・写真・イラストを増やしてほしい	12	11	23	指導内容・コメント・対応に不満がある	6		6
内容が薄い・少なすぎる	15	4	19	課題(問題)が、放送授業・印刷教材と内容がずれている	4		4
索引を充実させてほしい	12	4	16	課題(問題)の範囲・難易度・量が適切ではない	3		3
放送授業中の資料・データを載せてほしい	11	3	14	学習内容の理解・整理につながらない	2		2
フリガナ、専門用語の説明などがほしい	7	1	8	課題(問題)が、単位認定試験と直結していない	1		1
色刷りにしてほしい	3		3	記述式、および記述に関して改善してほしい	1		1
あまり良い教材ではなかった	2	1	3				
具体的な事例・実践的な内容を載せてほしい	1	2	3	単位認定試験			
図・表・写真・イラストが見つからない		3	3	意見	テレビ	ラジオ	合計
難易度・分量が不適切だった	2		2	試験内容が授業・印刷教材・通信指導の内容と異なった	18	3	21
内容の詰め込みすぎ・ボリュームが多すぎる	2		2	難易度を下げるべき	10	1	11
放送授業の要約(まとめ)を載せてほしい	1	1	2	試験の設問内容が理解しにくい・出題の仕方に違和感がある	7	2	9
DVD・CD等、付録の添付を考えてほしい	1		1	問題の解答・解説・用紙がほしい	3	1	4
引用・参考文献・補助教材・問題集を紹介してほしい		1	1	記述式、および記述に関して改善してほしい	1		1
主な改善点の提案:集約				教材・電卓持込みについて変更してほしい	1		1
●難しかった				難易度を上げるべき		1	1
●放送授業:図・表・写真・映像、ラジオでは音声資料を多く取り入れてほしい				●内容・構成が良くない			
●具体的な事例、実践的な内容を増やしてほしい				●放送授業:講師・ナレーター等の声が聞き取りづらい			
				●放送授業:授業各回の内容・構成が良くない			
				●もっと詳しい説明・解説をしてほしい			

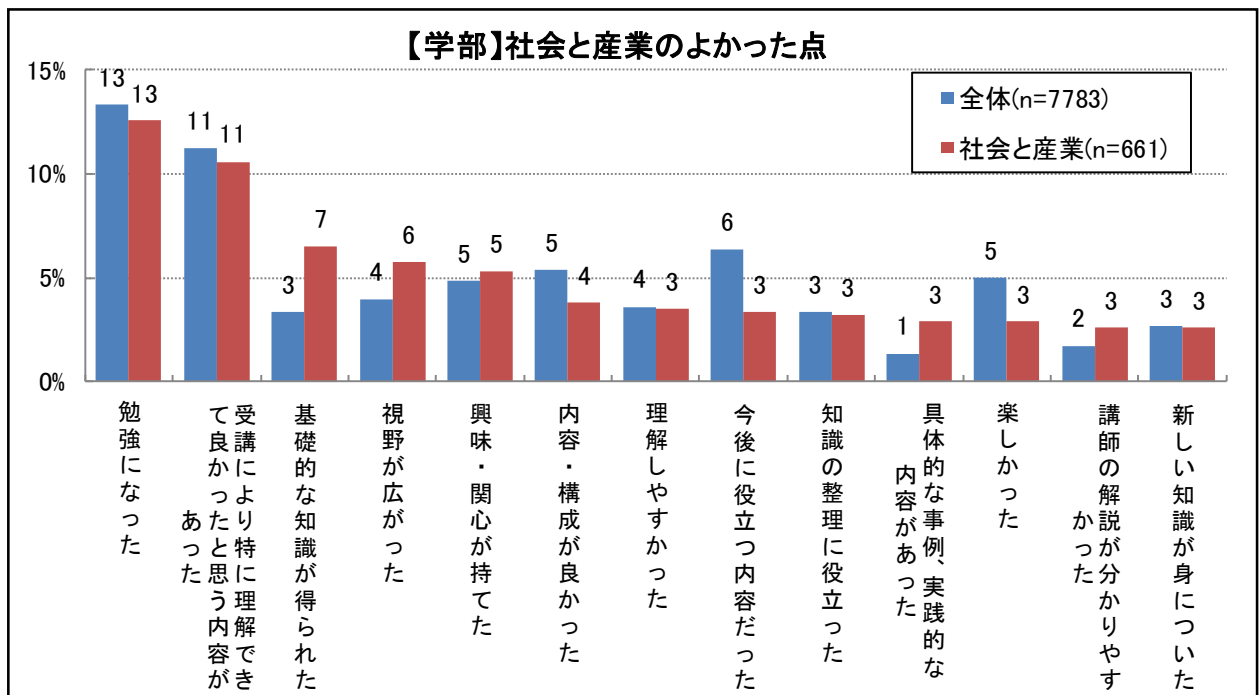
【学部】「社会と産業」の傾向

よかった点

「勉強になった」「受講により特に理解できて良かったと思う内容があった」が1割を超え挙げられた。

他に「基礎的な知識が得られた」「視野が広がった」が7,6%で続き、この両項目は全体を上回っていた。

図3-9 【学部】よかった点

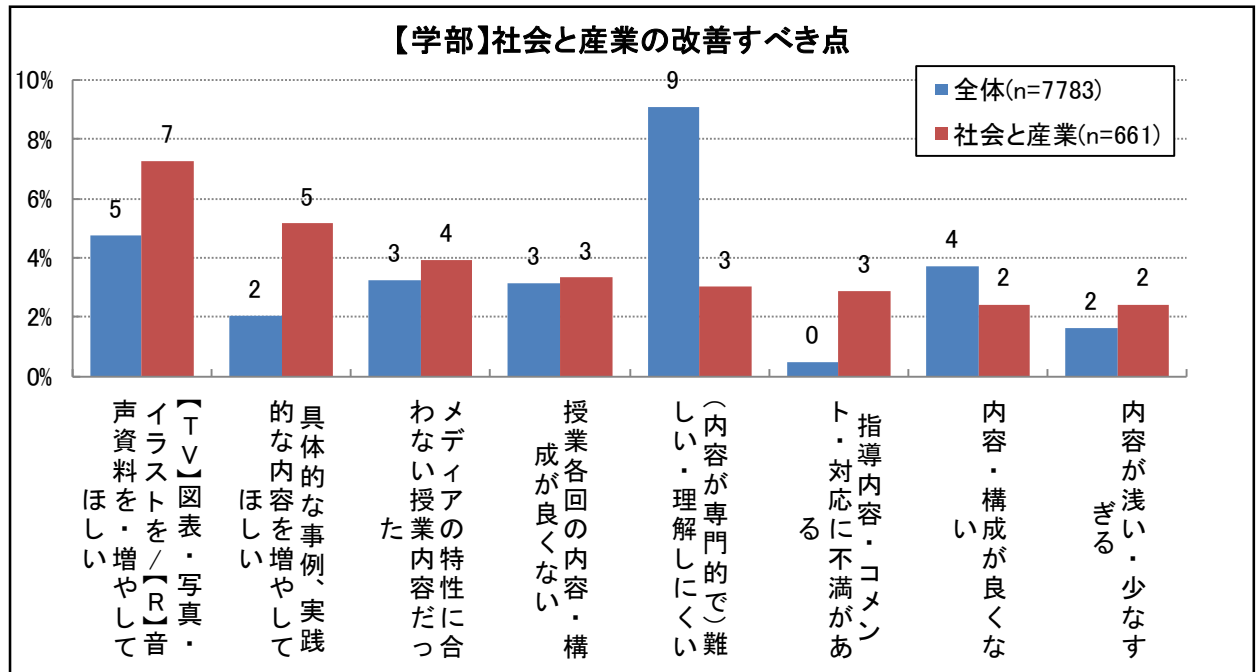


【学部】「社会と産業」の傾向

改善点

「【TV】図表・写真・イラストを/【R】音声資料を・増やしてほしい」「具体的な事例、実践的な内容を増やしてほしい」が6%前後で上位に挙げられ、全体を上回っていた。他に「メディアの特性に合わない授業内容」などが4%以下で続いていた。

図3-10 【学部】改善すべき点



【学部】「社会と産業」抜粋

よかった点

- 企業での実践の現場では、個別の手法についての雑多な知識しか得られないが、本授業でマーケティングの全体像についての理解を深めることができたと思う。
- 社会学という抽象的な概念について、基本的な考え方や基礎的な知識を広く学べる構成になっているので、現代の社会の問題を考える上で参考になった。
- NPO や NGO と呼ばれる法人にもいくつか種類があること、法人制度が変わったことにより現在の制度になったことなど、法人手続きについてよく分かった。また、世界的に有名な NPO 組織についても知ることができた。
- 戦後の日本が辿った歴史と、世界における位置づけの変遷が理解できて良かった。特に東南アジアに対する現在の日本の立ち位置が、戦後の歴史の中でどのように形成されてきた結果であるのか理解できたことは良かったと思う。
- マーケティングの初歩的な概念を理解するのに役立った。仕事で用いたことのある手法等についても学問として学ぶことができ、より実践的な知識の理解に近づけた。
- 人とは何か、命とは何かという哲学的な問題と刑法がここまで密接に関連しているとは思っておらず、非常に興味深い内容だった。
- 環境問題で、科学、経済学、政治学の観点から、幅広くコンパクトに解説頂いた事が良かった。
- 会計事務所新規事業に対する政府への補助金申請に携わったが、新しい市場の分析が必要な場面が多く、SWOT 分析等、講義で取得した内容をすぐに実践に役立てることができた。個人的にはまさしくタイムリーな内容であった。
- 今まで、社会学の書籍を読んで理解していたと思っていたことが、授業を受けて整理された。社会学が社会をどう捉えようとしているのか理解できた。質的データをどのように扱うのか知りたかったので、そこを理解できたことが良かった。
- 法律科目だが直近の判例等も紹介されていて参考になった。放送授業では著名な学者などのインタビューも聞いて、充実した内容だと感じた。
- NPO・NGO という分野で組織されている様々な団体が、日本だけでなく国際的な活動として世界に大きな影響を及ぼしていることを確認できたことは新しい発見になった。
- 講師による授業は、複雑な国際情勢を関係当事者にインタビューする等、分かり易く興味を持てた。
- 日本の政治と韓国の政治の比較は大変面白かった。朝鮮における日本の植民地支配について関心があるので、参考になった。中国の政治思想はどうなっているのか知りたいと思う。
- 社会学概論の名にふさわしい、丁寧に初学者にも分かりやすく、社会学に関心を持ちやすい内容であり、社会学関連科目への関心が高まった。
- 教授の現地の映像を取り入れた講義は、いつもながら理解に役立ち、楽しく受講できた。
- 社会学で使われる基礎的な概念、タームの内容が大変よく理解できた。講義の内容は明晰で、授業が進むごとに理解が深まる。一流の講師が周到に準備した講義を受けて、「社会学」という分野への考えが変わった。
- 知らないことばかりだったので面白かった。天皇という存在が実際にはどういうものなのかが分かった。
- 今までにない興味深い授業で、大変満足している。身近な題材から入って、マーケティングについて話を広げる手法で、改めてマーケティングというものが日常生活に根付いているものなのだということが理解できた。
- 二人の主任講師が少し違った観点から日本外交の問題について議論をし、さらには放送中にゲストとして出演された先生方の考え方もよく分かって、いわば立体的にこの科目のテーマについて学習できた。
- 定年後に再就職しているので、雇用に関する法律を改めて自分事として理解できたし、現在の雇用に関する課題を改めて多岐にわたることも考えさせられた。
- 放送授業はとても凝った作りで、楽しく学ぶことができた。おかげで表面的な理解ではなく、しっかり頭に入ってきたように思う。
- 労働法、特に働き方改革によって変更された部分は、仕事において理解すべき必要事項であった。また改めて、働くとは何か、働き方に関して理解が深まり、学習できて非常に良かった。

【学部】「社会と産業」抜粋

改善点

- 飲酒運転など、ある事件によって方向性が変わってきたというようなことを時系列に年表のようにまとめてもらえたら、判例も理解しやすくなると思う。
- 最先端の倉庫などの実際の状況をビデオで紹介したり、物流企業の方のインタビューなどがあれば、さらに理解できたと思う。他の授業でも言えることだが、社会科学系の授業は放送授業の特性を生かし、実際の現場や企業などの解説映像を入れていただくと理解が進むと思う。
- 放送授業の映像がやや固く感じた。静止画の資料が多かったため、印刷教材に掲載してラジオ科目でも良かったように感じた。
- ラジオだと、専門用語の漢字が分からず理解に苦労した。
- 幅が広い為に、もっと専門家のゲストを迎え、2人で展開する回を増やしていくとよいと思う。
- 講師の相手になる方の発言がすべて、講師が「その通りです」と肯定する内容であった。「それはちょっと違う」というような、講師が軌道修正する発言がいくつかあると、視聴者の理解が深まるきっかけになるのではないかと感じた。
- 通信指導（記述式）の講師指導に、「”要約”を求めたのに要約でなかった回答が多い、要約回答はどのように記述されるべきか」という内容が書かれていた。要約を学ぶ点では良い経験をしたと思ったが、日本の外交を学ぶのが本来の目的であるので、外交の理解についての指導を入れて欲しかった。
- 短時間での大量の通信指導は大変かと思うが、コメントが全体的な内容だったので、もう少し個別に頂けたらありがたかった。
- 放送授業は主に講師がテキストを読み上げるような形が多かった。その方法でも分かりやすいのだが、テキストの全てを時間内に収めようとすると、やはり読んでいだけになりやすいのではないかと思う。テキストを自学する部分を設けて、その代わりに参考図書を詳しく解説してみたりすると、もっと興味が湧いてくるのではないかと思った。
- 大学教授の意見は専門性に富み、参考になる。社会企業の方の意見も取り入れては如何だろうか。
- 大学生が陥りやすい労働トラブル（ブラックバイト等）も、事例を交えながら教えて欲しい。実際の解決方法まで含められれば、より実践的な科目となるだろう。
- 特に、其々の外交に関わった本人知人や、関係者達の思いや、その時の立ち位置等の背景を感じ取れるような演出を強調していただけたら、よりいっそう興味深く学習が進んだと思う。
- 刑法の学習を終わっていることが前提ではないか。
- 過去の日本外交史をなぞるのではなく、過去の日本外交をベースにして、また世界各国の外交戦略を踏まえて、日本はどう世界に立ち向かっていくべきかという視点が欲しい。特に中国の急激な台頭を踏まえて、日本としてどのような戦略をもってアジアの中で存在感を発揮していくのかということが聞きたい。
- 私自身は、5章：品質マネジメントのためのツールと活用法は読み飛ばした。管理手法であり、参考レベルで取り上げるか、別科目にして頂き、むしろ企業等の組織体に対応している例を、最後の決済まで含めて説明頂いた方がより分かりやすいと思う。
- 放送授業でフリップを用いて解説していた算術的な手法（計算式等）について、教科書の記載内容が、文章として表現されているものが目立った。算術的な手法（計算式等）については、図表化し、分かりやすく記載いただけるとより理解が深まる。
- 放送授業では刑法の基本的な用語、例えば「観念的競合」の説明があるものの、印刷教材には記載がなかった。これら用語は用語集みたいな簡単な補足でも構わないので記載されていると便利である。法学部でないから、レベルは敢えて午後のワイドショーレベルに抑えていると思われ、難しいコトバは印刷教材に書かない配慮が感じられるが、もう少しページ数を増やしてもらっても構わない。
- もっと内容を深く掘り下げて、その上で学部レベルの通信教育というプラットフォームで展開させるべきだと思う。はっきり言って、もはや常識レベルの内容も含まれていた。
- 今まで「マーケティング」ということを特別に学んだことはなかったが、どこかから得た既に知っている内容が多かったことが意外であった、というか、少し残念な気もした。もっと先には何があるのか、ということまで掘り下げることができなかったのは個人的な今後の課題と考えているが、授業でももう少しそのあたりの話があればうれしかった。

よかった点

(単位:人)

科目全般				放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計	意見	テレビ	ラジオ	合計
勉強になった	56	27	83	講師の解説が分かりやすかった	13	4	17
科目中、特に理解できて良かったと思う内容があった	35	35	70	講師が良かった	11	1	12
基礎的な知識が得られた	39	4	43	楽しかった	10	2	12
視野が広がった	32	6	38	理解しやすかった	8	1	9
興味・関心が持てた	23	12	35	良い授業だった	7		7
内容・構成が良かった	17	8	25	講師以外の人や、複数の専門家の話を聞くことができた	6	1	7
今後に役立つ内容だった	17	5	22	科目全体の内容・構成が良かった	6		6
知識の整理に役立った	18	3	21	複数の講師の講義を聞くことができた	4		4
具体的な事例、実践的な内容があった	14	5	19	印刷教材と連動して良かった	4		4
新しい知識が身についた	9	8	17	授業各回の内容・構成が良かった	3	1	4
学習意欲・知識欲がわいた	11	4	15	アシスタント・聞き手・ナビゲーターが良かった	3		3
理解しやすかった	10	2	12	メディアの特性に合った授業内容だった	2		2
楽しかった	1	6	7	講師の熱意・熱心さが伝わった	2		2
現在の課題や身近な問題点を学べた	6		6	現場取材や、第一線の方へのインタビューが良かった	2		2
身近に感じられる内容だった	2	4	6	図・表・写真・映像が見やすかった	2		2
科目の学問的性質、位置づけが分かった	5		5	対話形式の授業が良かった	1		1
全体として満足している	4	1	5	印刷教材とのバランスが良かった	1		1
最新の情報・研究が学べた	4	1	5	図・表・写真・映像・音声資料があり、内容が理解しやすかった		1	1
引用・参考文献・補助教材・問題集の紹介が良かった	4		4				
深く学ぶ(考える)ことができた	3		3				
難易度・分量が適切だった	1		1				
資料・データが充実していた		1	1				

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
理解しやすかった	2		2
内容・構成が良かった	1		1
良い教材だった		1	1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
指導内容・コメント・対応が良かった	5		5
学習内容の理解・整理に役立った	1	1	2
課題(問題)の範囲・難易度・分量が適切だった	1		1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
評価が良かった	2		2
科目内容の理解度ををはかるのに相応しい内容だった		1	1

改善点

(単位:人)

科目全般				放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計	意見	テレビ	ラジオ	合計
具体的な事例、実践的な内容を増やしてほしい	26	8	34	図・表・写真・映像、ラジオでは音声資料を多く取り入れてほしい	34	3	37
内容・構成が良くない	9	6	15	メディアの特性に合わない授業内容だった	6	20	26
参考文献・補助教材・問題集を紹介、発刊してほしい	7		7	授業各回の内容・構成が良くない	19	3	22
内容が浅い	6	1	7	印刷教材と異なる講義が聞きたい	10	4	14
最新の内容を講義してほしい	5	1	6	専門家の意見が聞きたい	11	1	12
難しかった	4	2	6	講師の解説・指導が良くなかった	10	1	11
もっと詳しい説明・解説してほしい	3	2	5	理解しにくい	7	3	10
関連する科目・基礎科目を開設してほしい	4		4	講師は1人の方が良い	9		9
内容の詰め込みすぎ	3	1	4	科目全体の内容・構成が良くない	5	4	9
現実に生かせる内容にしてほしい	3	1	4	印刷教材の内容が異なる・連動していない	6	1	7
期待していた内容ではなかった	2	2	4	講師・ナレーター等の声が聞き取りづらい	5		5
努力不足だった	2		2	視聴手段を増やしたり、便利な機能、工夫がほしい	4	1	5
例題・練習問題を増やしてほしい	2		2	図・表・写真・映像が見づらい	4	1	5
学校の対応(WAKABA、シラバスを含む)が不十分だった	2		2	授業に興味・関心が持てなかった	2	1	3
興味・意欲がわかなかった	1	1	2	授業のテンポが良くない(早い・遅い)	2	1	3
資料・データ・映像・内容が古い、改定してほしい	1	1	2	手話通訳、または字幕がほしい	2		2
講師・事務方の対応が良くなかった	1	1	2	ポイントがつかみにくい	2		2
内容にまとまりがない		1	1	講師の熱意が伝わらない	2		2
内容が専門的で難しかった		1	1	講師以外は必要ない・違和感がある	1	1	2
講義内容と科目名に乖離がある		1	1	解説中の印刷教材のページが分かりにくい	1	1	2

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
図・表・写真・イラストを増やしてほしい	6	5	11
放送授業中の資料・データを載せてほしい	10		10
内容が薄い・少なすぎる	2	7	9
図・表・写真・イラストが見づらい	2		2
具体的な事例・実践的な内容を載せてほしい	2		2
フリガナ、専門用語の説明などがほしい	2		2
理解しにくい		2	2
あまり良い教材ではなかった	1		1
内容・構成が良くない	1		1
内容の詰め込みすぎ・ボリュームが多すぎる	1		1
引用・参考文献・補助教材・問題集を紹介してほしい	1		1
色刷りにしてほしい	1		1
誤植がある	1		1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
指導内容・コメント・対応に不満がある	19		19
記述式、および記述に関して改善してほしい	2		2
課題(問題)が、単位認定試験と直結していない	1	1	2
理解しにくい	1		1
課題(問題)の解答・解答例・解説がほしい	1		1
課題(問題)に誤りがあった	1		1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
記述式、および記述に関して改善してほしい	2		2
試験の設問内容が理解しにくい・出題の仕方に違和感がある	1	1	2
評価方法に不満がある		1	1

主な改善点の提案:集約

- 放送授業: 図・表・写真・映像、ラジオでは音声資料を多く取り入れてほしい
- 具体的な事例、実践的な内容を増やしてほしい
- 放送授業: メディアの特性に合わない授業内容だった

- 放送授業: 授業各回の内容・構成が良くない
- 通信指導: 指導内容・コメント・対応に不満がある
- 内容・構成が良くない
- 放送授業: 印刷教材と異なる講義が聞きたい

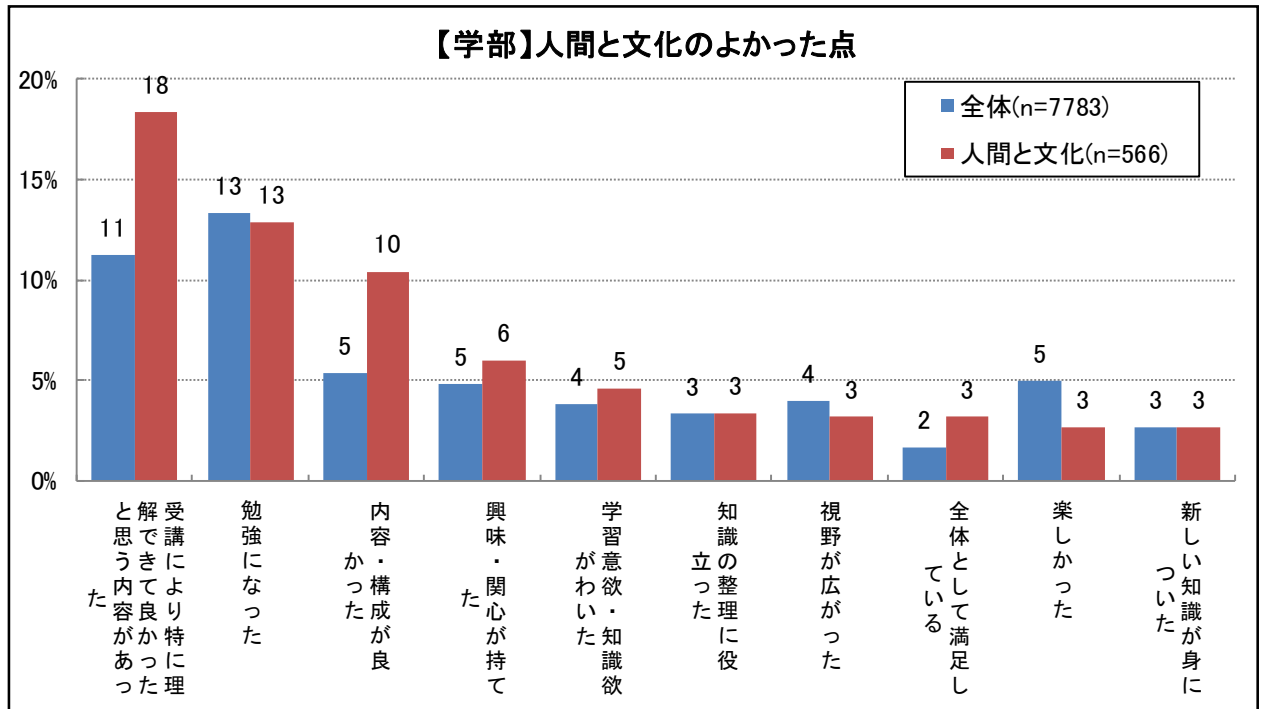
【学部】「人間と文化」の傾向

よかった点

「受講により特に理解できて良かったと思う内容があった」が18%と最も高く、全体との差が大きかった。

後は「勉強になった」「内容・構成が良かった」が1割以上挙げられ、「内容・構成が良かった」は、全体を大きく上回っていた。

図3-11 【学部】よかった点



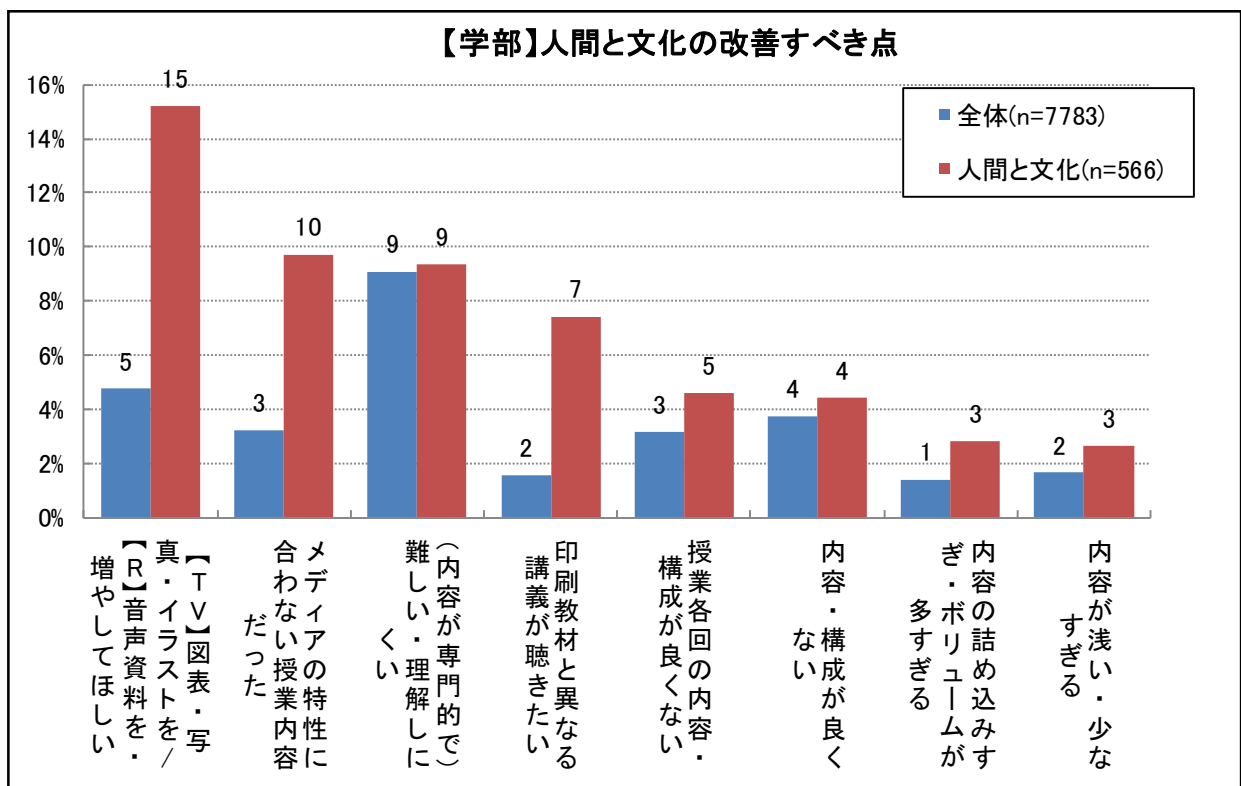
【学部】「人間と文化」の傾向

改善点

「【TV】図表・写真・イラストを/【R】音声資料を・増やしてほしい」(15%)と「メディアの特性に合わない授業内容」(10%)が1割越えで上位に挙げられ、全体との差が目立って大きかった。

他に「(内容が専門的で)難しい・理解しにくい」(9%)、「印刷教材と異なる講義が聴きたい」(7%)が続き、「印刷教材と異なる講義が聴きたい」も全体を大きく上回っていた。

図3-12 【学部】改善すべき点



【学部】「人間と文化」抜粋

よかった点

- デジタル社会の現代までも脈々と続く和歌の世界を垣間見ることができたこと、歴史上の人物の心を和歌を通して感じる事ができたこと、そして何よりも「和歌」とは何であるかが少し理解できたことが良かった。
- 中世都市の市民構成や市民意識の推移、また塔や広場、市壁などの構造的な特徴とその意味について学ぶことができて良かった。
- 明治以降の日本の政治の流れが大まかに理解できて良かった。どの時代にも課題があり、それにどう対処していくのか、判断の違いなど政治の難しさに触れられて良かった。
- 古代から現代まで朝鮮韓国史を網羅した内容であり、知らないことや誤解していたことが分かった。
- 作品論や作曲家論を中心に西洋音楽史を辿っていくのではなく、西洋音楽の本質的な思想・理論を理解するのに役立つような知識を得られた。
- 多くの和歌が取り上げられ、一つ一つの説明がよくされていたと思う。作者の生き方、時代背景の説明によって理解が深まった。印刷教材とラジオの組み合わせがうまく合った授業だと思う。
- 通史ではなく、「都市」を切り口にしたヨーロッパ史はとても興味深い内容でした。都市を取り巻く社会や文化の背景なども分かりやすく、毎回、楽しみにして講義を受講できた。
- 西洋音楽が、歴史や哲学などと関係していることが興味深かった。私はしっかり理解できていなかったかと思うのだが、今まで知らなかったことを学ぶことができて面白かった。
- 従来の日本近代史叙述にはない材料で組み立てている意欲が良かったし、それで当方は刺激された。意欲が高まったと言える。
- この科目を待っていた。日本人の和歌に対する思い入れを理解するのに良い科目だと思う。好きな和歌も見つけた。時間内では難しいだろうが、近代の歌も取り上げられると、日本の歌の流れをもっと見ることができると思う。
- 比較的、現代史は理解していたつもりだったが、中世、近世をほとんど理解していなく、それらを補完できた。また、中国の影響・関連、人々の生活様式、文化なども理解できて良かった。同じ隣国でありながら、中国と比較すると韓国・朝鮮の情報は少なく、また偏ったものが多いことに改めて気付かされた。
- 歴史・用語・楽器の仕組み・演奏の形式や構成等々、音楽を専門にしたことがない者が学習する機会は少ないので、受講できて良かった。それらを知ることによって、ただ音楽鑑賞するだけでは得られない深い感動が生まれると思う。
- 久しぶりの記述式問題に取り組むことが、40年前の現役大学生の頃を思い出して非常に楽しく、やり切った感があった。結果はどうあれ、放送大学に入学して良かったと改めて思った。
- 西洋音楽の歴史を通じて、形式の約束事や音楽に対する考え方の変遷など、いろいろ興味深い視点を持つことができるようになった。
- ヨーロッパ史を都市の視点で考えるということは初めてだったので、新しい見方ができるようになった。
- 教会の音楽や、自分にとってなじみのあるベートーベンやバッハの内容が楽しく学習できた。聞けない音楽というものは初めて知り、興味深かった。
- ヨーロッパの理解のために受講しているが、自分の知らなかった内容で学べたことに満足している。
- いろいろな時代の音楽を聴きながら授業を受けることができたところが良かった。印刷教材とラジオの授業内容が対応していて、分かりやすかったところが良かった。
- 高校までの世界史の授業では具体的にイメージできなかった都市部の庶民の暮らしを、画像を交えて具体的に解説いただき、とても勉強になった。
- 先生の解説がゆっくりした口調でとても分かりやすかった。和歌の朗読もゆっくりで、区切れるところ（七五調、五七調）がよく分かった。
- 講師の先生が長年積み重ねてこられた研究のエッセンスを受講者に分かりやすく示してくださっている教材と放送授業で、和歌に対する興味深まった。
- 学校教育では学習できなかった内容があり、面白かった。

【学部】「人間と文化」抜粋

改善点

- テレビ科目で映像がある方が、資料や和歌の関連する時代や風土がイメージしやすく、理解が深まりやすいと思う。
- これがテレビ科目であれば、参考の曲が流れると同時に楽譜も流すことができたり、楽器の構造などにしても実際に演奏している動画で確認することができれば、さらに理解しやすかっただろうと思う。
- 折角テレビという動画による授業であるにもかかわらず、映像の使用がなく、画像や図表の提示も少なかった。例えば過去の都市の様相を想起させる現在の写真や、現代に引き継がれている祭りの動画等で具体的なイメージを示したり、説明内容をコンパクトに示す図表をできるだけ多く使用して、理解を助ける工夫が欲しい。
- 解説が印刷教材を読んでいるような感じだったので、放送授業は、画像や映像をもっと多く使った、印刷教材にはない内容であったら良かったなどと思った。
- 講師の先生が5名と多いため、取り上げる内容について一部重複しているように感じた。例えば、戦前の地方名望家の話や個人後援会の話は何回も出てきた。事前に講師の方は打ち合わせをしていると思うが、もう少し綿密に役割分担や打ち合わせをしていただければ、全体としての統一性や一貫性が確保できるのではないかと思う。
- オムニバスという講義方式のマイナス点が出てしまったような印象がある。担当講師の講義内容に一貫性がやや欠けているような印象がある。
- 図表が少ないと感じた。また、政党の主張・変遷や政党・人物の連関図などを図表やチャート等での説明があると、もっと理解が進むのではないか。
- ラジオ音声と印刷教材だけなので、印刷教材の中で、文章に合わせた位置に地図や図や写真があるとよいと思う。また、年表もあるとよいと思う。
- 和歌の講義ということで、より理解を深めるために先生が監修された入門書を手に取り、専門用語などの基本的な語句等を読んだ上で講義に臨んだが、初心者にとってはやはり難しく感じた。もし可能なら、もう少し噛み砕いた説明をしていただけたら有難いと思った。
- 第11章及び第12章で、ピアノの切り口からの講義で興味深いものがあったが、ピアノのアクション構造の図から、その仕組みや変遷をイメージするのはなかなか難しいと感じた。実際にピアノをやっている人は理解できるのだろうが、経験がないと難しいと思う。
- ドイツ騎士修道会とかイスラム教徒による略奪とかの影響も中世都市の形成に影響があったと思うが、全然触れられていなかった。
- もっと簡潔に、分かりやすくしてほしい。テキストは1文をもっと短くして、端的に、論理的な流れを積み上げていくような記述にしてほしい。
- 数千年の歴史を一学期で終わらせるのでやむを得ないと思うが、駆け足で残念だった。貨幣の流通はとても面白いのに、どの時代もとぎれとぎれなので、全体が分かりにくい。歴史部分と文化部分は別の回に分けた方がよいのではと感じた。
- どのような場所で歌われているのか、どのような服装で歌っているのかなど、見ることが出来れば、歌声をより区別して覚えることが出来ると思った。
- 印刷教材に掲載されている和歌の直訳や文法分析を付加してほしい。
- 短歌を理解する視点をもう少し掘り下げて欲しかった。例えば、枕詞のような技法の変遷とこれをどう理解評価していけばよいのか、本歌取りを理解できるまでにはどこまで古い短歌を知っていることが求められてきたのか、等。
- 海外旅行でヨーロッパの都市を見聞した際に、どのようにしてこれらの都市が形成されたのか、また各国の都市の違いはどのように生まれたのかに興味を抱いたので、受講した。その結果、前者についてはほぼ納得したが、後者についてはあまり触れられておらず、期待外れだった。
- 印刷教材は、各章の中でも、人物・文化・政治など、内容があちこちに散らばっていて、一つの流れとして捉えにくく、とてもまとめにくかった。

【学部】「人間と文化」

よかった点

(単位:人)

科目全般				放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計	意見	テレビ	ラジオ	合計
科目中、特に理解できて良かったと思う内容があった	23	81	104	授業各回の内容・構成が良かった	2	9	11
勉強になった	12	61	73	講師の解説が分かりやすかった		11	11
内容・構成が良かった	22	37	59	楽しかった	2	3	5
興味・関心が持てた	8	26	34	講師が良かった		5	5
学習意欲・知識欲がわいた	6	20	26	講師の熱意・熱心が伝わった		3	3
知識の整理に役立った	4	15	19	印刷教材と連動していて良かった		3	3
視野が広がった	7	11	18	複数の講師の講義を聞くことができた		2	2
全体として満足している	2	16	18	図・表・写真・映像・音声資料があり、内容が理解しやすかった	1		1
新しい知識が身についた	6	9	15	良い授業だった		1	1
楽しかった	2	8	10	理解しやすかった		1	1
深く学ぶ(考える)ことができた	1	7	8	講師以外の人や、複数の専門家の話を聞くことができた		1	1
基礎的な知識が得られた	1	6	7				
今後役に立つ内容だった			5				
専門的な内容だった			3				
引用・参考文献・補助教材・問題集の紹介が良かった			3				
理解しやすかった		1	1				
身近に感じられる内容だった		1	1				
現在の課題や身近な問題点を学べた			2				
最新の情報・研究が学べた			1				

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
良い教材だった	2	1	3
内容・構成が良かった		3	3
手元に置き、今後も読みたい内容だった		2	2
理解しやすかった		1	1
熱意が伝わる教材だった		1	1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
記述式が良かった	3	1	4
学習内容の理解・整理に役立った	2		2
指導内容・コメント・対応が良かった	1	1	2

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
記述式が良かった	3		3
受験して良かった	1		1
評価が良かった		1	1

改善点

(単位:人)

科目全般				放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計	意見	テレビ	ラジオ	合計
難しかった	6	20	26	メディアの特性に合わない授業内容だった			55
内容・構成が良くない	4	15	19	図・表・写真・映像、ラジオでは音声資料を多く取り入れてほしい	35	9	44
内容の詰め込みすぎ	2	10	12	印刷教材と異なる講義が聞きたい	23	19	42
もっと詳しい説明・解説をしてほしい		9	9	授業各回の内容・構成が良くない	6	20	26
内容が浅い		7	7	講師の解説・指導が良くなかった	7	7	14
期待していた内容ではなかった	4	2	6	講師・ナレーター等の声が聞き取りづらい	3	11	14
関連する科目・基礎科目を開設してほしい	3	3	6	講師は1人の方が良い	4	7	11
学校の対応(WAKABA、シラバスを含む)が不十分だった	2	1	3	専門家の意見が聞きたい	4	7	11
内容が専門的で難しかった		3	3	授業に興味・関心が持てなかった	4	4	8
内容にまとまりがない	1	1	2	理解しにくい	1	7	8
興味・意欲がわかかなかった		2	2	科目全体の内容・構成が良くない	4	2	6
講義内容と科目名に乖離がある		2	2	授業中に使用された映像・音楽が(他メディアで)部分的に視聴できなかった		6	6
努力不足だった	1		1	図・表・写真・映像が見づらい	4	1	5
(各章ごとの)まとめや学習ポイント・総括がほしい		1	1	ポイントがつかみにくい	2	2	4
例題・練習問題を増やしてほしい	1		1	解説中の印刷教材のページが分かりにくい		4	4
参考文献・補助教材・問題集を紹介、発刊してほしい		1	1	講師の熱意が伝わらない	2	1	3
講師・事務方の対応が良くなかった		1	1	視聴手段を増やしたり、便利な機能、工夫がほしい	1	2	3
				授業のテンポが良くない(早い・遅い)		1	2
				インターネットでの視聴方法が分かりにくい・使いづらい	1	1	2
				印刷教材の内容が異なる・連動していない		2	2

印刷教材				通信指導				
意見	テレビ	ラジオ	合計	意見	テレビ	ラジオ	合計	
図・表・写真・イラストを増やしてほしい			42	42	課題(問題)が、放送授業・印刷教材と内容がずれている		4	4
理解しにくい	2	11	13	課題(問題)の範囲・難易度・量が適切ではない	2	1	3	
放送授業中の資料・データを載せてほしい	2	9	11	理解しにくい		3	3	
内容が薄い・少なすぎる	8	8	8	課題(問題)に誤りがあった		3	3	
内容・構成が良くない	6	6	6	課題(問題)の解答・解答例・解説がほしい	2		2	
文字が読みづらい		5	5	記述式、および記述に関して改善してほしい	2		2	
図・表・写真・イラストが見づらい	1	3	4	指導内容・コメント・対応に不満がある	1		1	
内容の詰め込みすぎ・ボリュームが多すぎる		4	4					
フリガナ、専門用語の説明などがほしい	1	2	3					
色刷りにしてほしい	1	1	2					
誤植がある		2	2					
講師により内容にバラつきがある・解説が異なる	1		1					
放送授業の要約(まとめ)を載せてほしい	1		1					
難易度・分量が不適切だった		1	1					
索引を充実させてほしい		1	1					

主な改善点の提案:集約

- 放送授業:メディアの特性に合わない授業内容だった
- 放送授業:図・表・写真・映像、ラジオでは音声資料を多く取り入れてほしい
- 放送授業:印刷教材と異なる講義が聞きたい

- 印刷教材:図・表・写真・イラストを増やしてほしい
- 放送授業:授業各回の内容・構成が良くない
- 難しかった
- 内容・構成が良くない

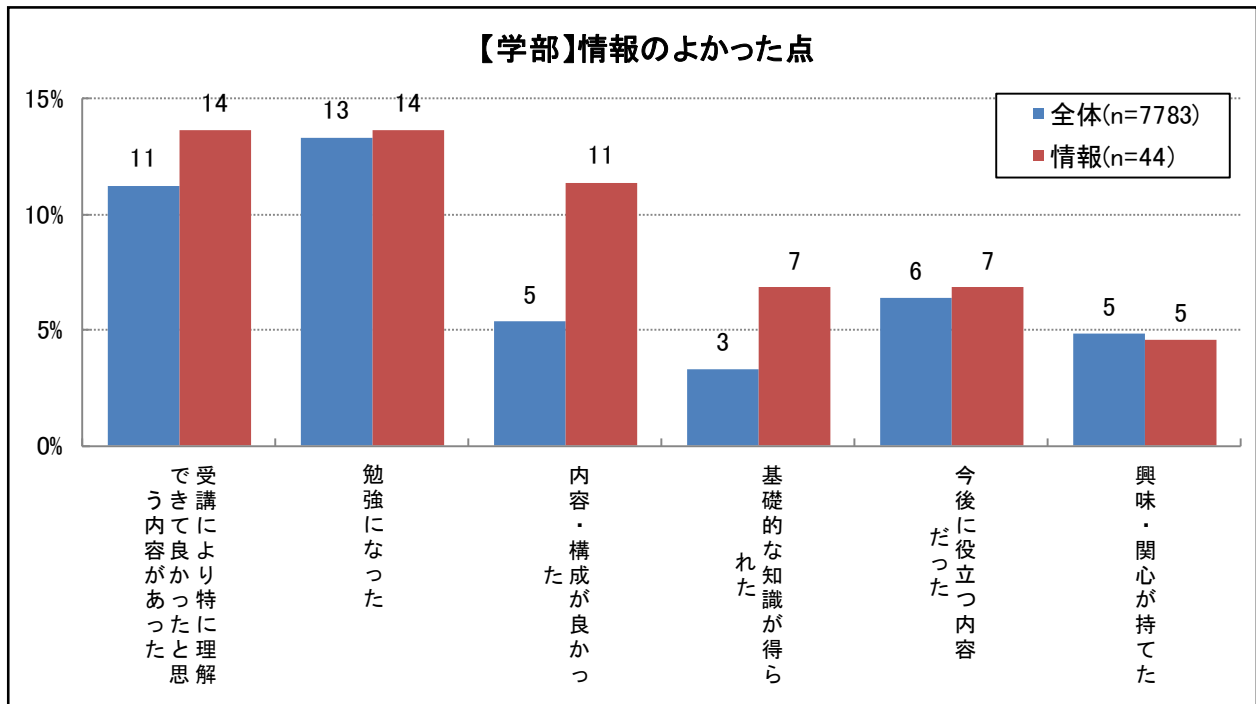
【学部】「情報」の傾向

よかった点

「受講により特に理解できて良かったと思う内容があった」「勉強になった」が14%と最も高く、次いで「内容・構成が良かった」が11%で続いていた。

「内容・構成が良かった」は全体を大幅に上回っていた。

図3-13 【学部】よかった点



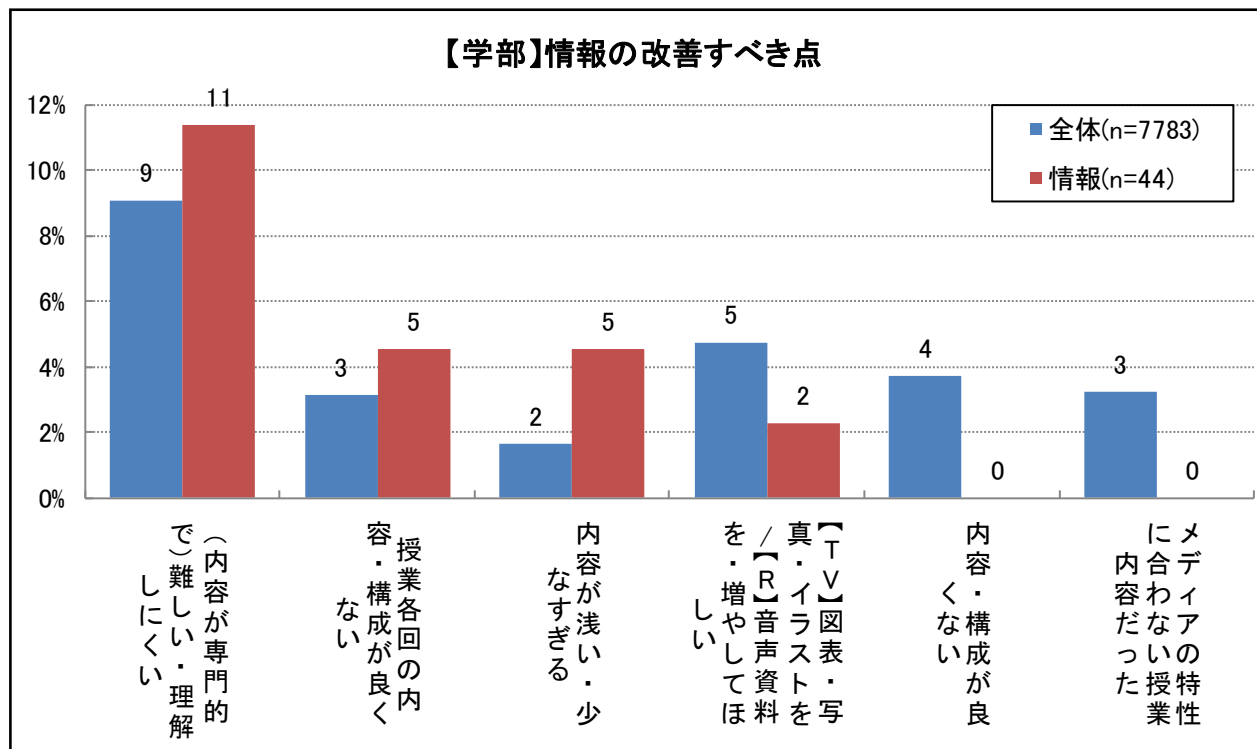
【学部】「情報」の傾向

改善点

「(内容が専門的で) 難しい・理解しにくい」が11%で最も高く、次いで「授業各回の内容・構成が良くない」「内容が浅い・少なすぎる」が5%で続いていた。

改善点として挙げられた項目数は、かなり少なかった。

図3-14 【学部】改善すべき点



【学部】「情報」抜粋

よかった点

- オペレーションズリサーチの考え方に触れることができたのは、大変な収穫であった。
- 数理最適化は、今までちょっと聞いたことはあるものの、いかにも難易度が高そうで、踏み込んで勉強することのなかった領域だった。現時点でも全て理解したとは言えないが、自分で勉強して進めることができる程度になれたと思う。
- 現在の仕事と間接的につながる内容なので、興味深く学習させていただいた。頭がこんがらがることが多々あったが、問題解決の論理的思考の素養を身に付けることができたので、受講して良かったと思う。
- 世間の活動行為やサービスに関する判断の仕組みが推測できて、興味深かった。元より関心のあった内容なので、今後も学んでいきたい。
- 日常生活の中で意思決定が必要な場面は実際に多く存在するが、勘や経験で決めてしまうことが多々ある。それらの問題も、この科目で教わったような考え方で数理モデル化し、論理的、数理的に最適解を導出できることを知った。今後の日常生活、業務の中で活かしていきたい。
- 問題を定式化し、計算することで問題を解決できることが分かった。
- 幅広いオペレーションズリサーチを扱っており、多くの問題を知ることができた。
- 独学で学習する場合、散在した情報をまとめるのに非常に時間がかかるが、数理を用いたモデルを体系的に学ぶことができた。
- 解決方法を具体的な数式を使って学べたことは良かった。確率統計は他の授業と重なるところがあったが、全体的に内容は良かった。
- 問題を数理的に分析して解決の解を得る方法の手段として、今後、役に立つ場合があると思う。
- 数理最適化演習ともリンクしており、より理解が高まった。実務でも数理最適化を使えるようになった。
- 実際にあり得るシチュエーションが題材になっていたのも、イメージが付きやすかった。
- 数理モデルとは何か、ほとんど理解していなかったが、概要をつかめたことが良かった。

改善点

- もう少し内容を絞って幅広い例を示して頂ければ、もっと理解しやすかったのではないかなと思う。
- 画面に出てきた図表について、先生がどの部分の説明をされているのかすぐに分からないことがあった。『初歩からの数学』のように、説明している箇所をポイントしてくれると、より良かったと思う。
- 後半、難しい内容を1回の授業に無理矢理詰め込んでいるようで、急に難しく、理解できない回があった。難しい回は2回に分けるなどして、理解しやすくなると良い。
- ゲスト、またはアシスタントの登場がなかったので、ちょっとだけ変化球を投じていただければ、さらに良くなると思う。
- 講師のお話は分かりやすく、授業としては問題ないと思うが、もう少しテレビ（ネット配信）の特性を活かして動画を活用するなど、視聴者の興味を引くような”演出”があればよいかもしれない。
- 初めて情報分野を受講して、予想以上の奥深さを知ったので、もう少し初心者でも分かるような紹介をしてほしい。
- 主成分分析と Random Matrix の特異値解析について知りたいと思っていたので、その分野の記載がなかったのは残念だった。
- 授業に対してというよりは自分だが、数の読み方をもっと覚える必要があると感じた。
- カリキュラム的に難しいところがあると思うが、例えば、線形計画法等についてもっと授業回数を増やして、より基礎的なところから学べる科目があると良いなと思った。
- 知識の詰め込みではなく、話題を絞って深く理解できるようにしてほしい。

【学部】「情報」

よかった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
勉強になった	6		6
科目中、特に理解できて良かったと思う内容があった	6		6
内容・構成が良かった	5		5
今後役に立つ内容だった	3		3
基礎的な知識が得られた	3		3
興味・関心が持てた	2		2
全体として満足している	1		1
学習意欲・知識欲がわいた	1		1
理解しやすかった	1		1
新しい知識が身についた	1		1
視野が広がった	1		1
具体的な事例、実践的な内容があった	1		1

【学部】「情報」

改善点

(単位:人)

科目全般				放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計	意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が専門的で難しかった	2		2	理解しにくい		3	3
努力不足だった	1		1	授業各回の内容・構成が良くない		2	2
内容の詰め込みすぎ	1		1	ポイントがつかみにくい		1	1
内容にまとまりがない	1		1	講師の解説・指導が良くなかった		1	1
例題・練習問題を増やしてほしい	1		1	専門家の意見が聞きたい		1	1
関連する科目・基礎科目を開講してほしい	1		1	講師以外には必要ない・違和感がある		1	1
質問や相談がしたい	1		1	図・表・写真・映像、ラジオでは音声資料を多く取り入れてほしい		1	1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
印刷教材: 内容が薄い・少なすぎる	2		2

主な改善点の提案:集約

- 放送授業:理解しにくい
- 放送授業:授業各回の内容・構成が良くない
- 内容が専門的で難しかった

- 印刷教材:内容が薄い・少なすぎる
- 放送授業:ポイントがつかみにくい
- 放送授業:講師の解説・指導が良くなかった
- 放送授業:専門家の意見が聞きたい

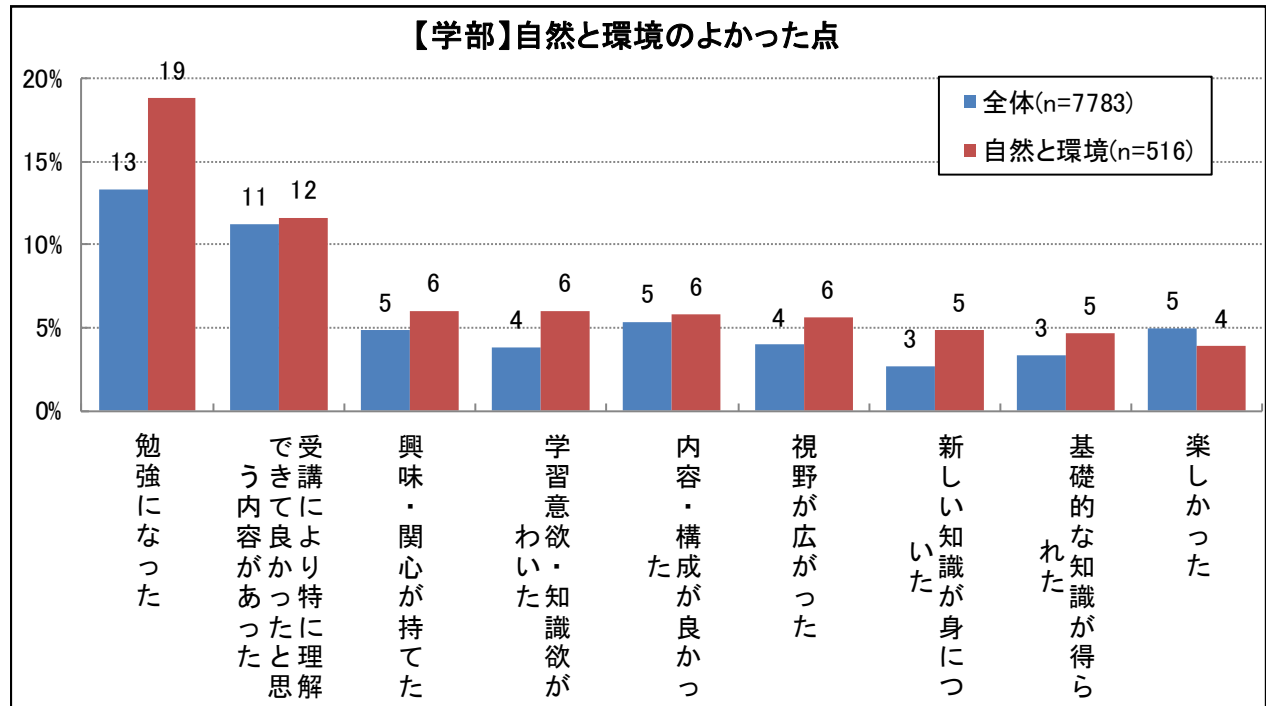
【学部】「自然と環境」の傾向

よかった点

「勉強になった」が19%と突出して高く、全体との差も大きかった。

他に上位に挙げられたのは、「受講により特に理解できて良かったと思う内容があった」（12%）で、後は6%以下で続いていた。

図3-15 【学部】よかった点



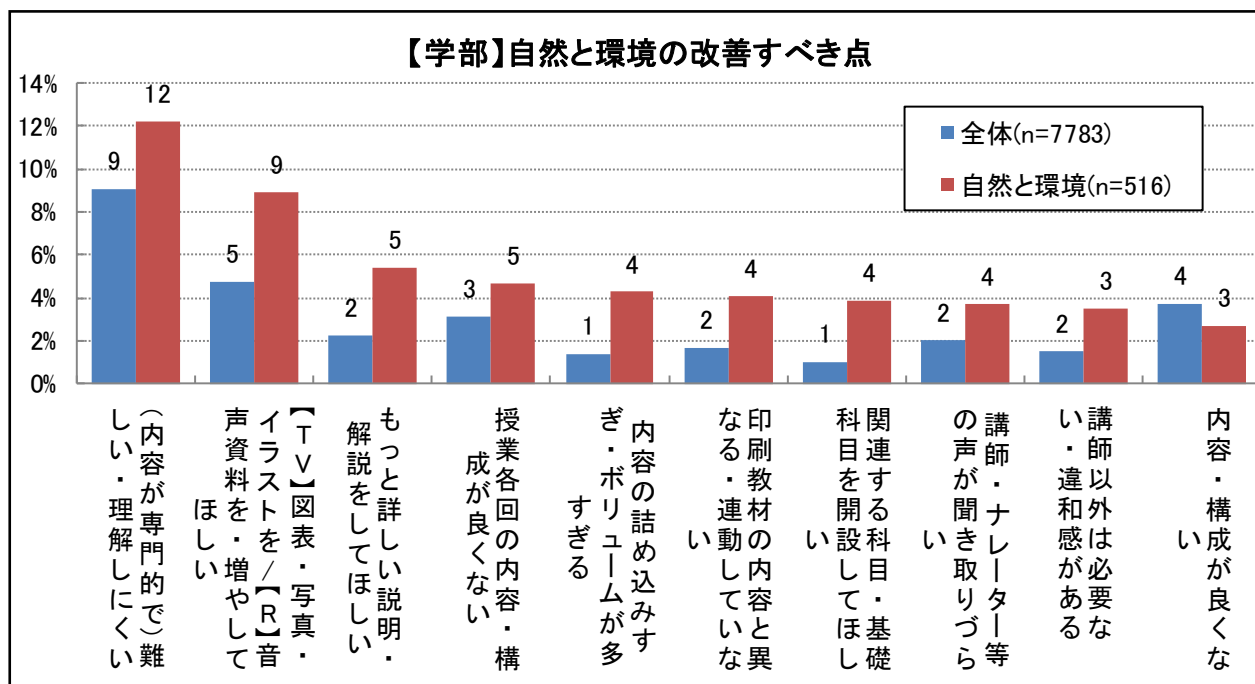
【学部】「自然と環境」の傾向

改善点

「(内容が専門的で) 難しい・理解しにくい」(12%)、「【TV】図表・写真・イラストを / 【R】音声資料を・増やしてほしい」(9%)が上位に挙げられ、全体との差も大きかった。

他に「もっと詳しい解説・説明がほしい」「授業各回の内容・構成が良くない」が5%で続き、この2項目も全体を上回っていた。

図3-16 【学部】改善すべき点



【学部】「自然と環境」抜粋

よかった点

- 気象学だけでなく地震や火山活動等、日本列島でなにが起こっているのか分かったら、災害等への備えが分かってくるように思える。
- 初等的な題材から始め、線形代数と加群、群論、体論と、比較的広い道具立てにより幾何を扱うという経験を積むことができた。
- 現在の気候、は昔（小、中学生の頃）とは何かが違うと感覚的に感じている。今回、「はじめての気象学」を受講して、気候が気温、気圧、地球の回転、太陽からの放射熱などの要因によって、その姿を時々刻々と変化させていることに気づかされた。初めての気象学ではあったが、理論的に学べたことは感覚的な一面に科学的な要素を取り入れられ、一層興味のある分野になった。
- 天気という現象が、地球全体、また宇宙からの相互作用により顕われていることが理解できた。受講前に比べて、天気図や降雨レーダーの読み方の理解が深まったことがうれしかった。
- 身近な味噌や醤油などのことは何となく分かっていたが、アミノ酸やグルタミン酸などが微生物により生産されていると分かって、驚いた。安心したのと同時に、遺伝子組み換えにより作られているものも多く、危険も伴っているなどと思った。食品の品質表示のところをよく見るようになった。
- 放送大学では、線形代数以外に代数学を学ぶ教科はない。その中で群論からはじまり、環、体、そして線形空間。幅広い知識に触れることができた。また、素数の神秘性を垣間見ることができて良かった。
- ワクチンの製造法や暮らしの中での微生物の有効活用がよく分かった。ゲノム編集がどんなものか分かって良かった。
- 植物はどのような生物なのか知らなかったことが多く、とても興味深い内容だった。
- 「地球の歴史」に関する具体的な調査など、実態の映像を見られて、これまで以上に興味が湧いた。
- もともと雲や星を眺めることは好きであったが、その観察などはけっして得意な分野ではなかった。最近の異常気象や地震などの自然災害を見て、もっと地球について知りたいと思った。地球を取り巻く宇宙や自然、また地球そのものについても、もっと興味が湧いてきた。
- 以前より量子物理学を目標に、基礎から、数学も含め学習してきた。まだまだこれから学ぶべきことがあるが、何をどのように学ぶか、講師の先生でも苦労された話を聞いて意欲が湧いてきた。
- 量子物理学への入り方が、他の教科書にはない独特なアプローチで、ディラック方程式を取り上げていたり、コンパクトだが独特で、さらりと高度なことを紹介している。
- 過去から最新まで、よく網羅していると思った。大変勉強になった。発酵についてもさることながら、一番驚いたのは洗剤での酵素の役割。ああ、そうだったんだ、ということは今さら理解した。動物の科学も並行して受講しており、授業の中では、植物・動物の垣根はなしとの話があり、代謝が同じというのは驚きでもあった。
- 他大学において講義では触れられることのあまりない海外の植物を例にとることもあり、特に共生例としての着生性のアリ植物の生態などは、初めて知る内容であり、有意義な時間を過ごせたと考える。
- 植物と動物の違いを改めて、また、新しく知ることができた。植物にもホルモンがあることなど、少しオーバーだが、驚くことが多くあった。
- プレートの運動がマントルまで達することなどを知り、わくわくした。
- 地球について、今まで考えたことのない時間スケールで考えることができた。そして、その時間の感覚がとても面白かった。
- 「はじめての気象学」と共通する部分があり、気候変動等、理解することができた。我々はダイナミックな地球に存在し、一生命体として生きているという事を改めて強く実感させられた。
- 昔、高校で習った地学と異なっていたように思う。学問の世界も大きな変化があったのだと思った。非常に高度な内容を分かりやすく勉強できた。
- 自分にとってはレベルの高い内容だったが、全く手の届かないほど難解という訳ではなかった。確かに半年で内容を習得するのは困難ではあるが、受講期間終了後も勉強を続けて頑張れば、8割ぐらいは何とか理解できそうに思える。「背伸びして何とか手が届くレベル」の講義の内容は、数学学習における自己鍛錬の場を私に提供してくれたと考えている。

【学部】「自然と環境」抜粋

改善点

- アニメーションや3D画像の利用など、気流や海流などをダイナミックに画面に映し出してほしい。テキストでは分かりにくい気流の動きなども、もっと工夫して映像化して欲しかった。
- 表の説明が多かったように感じた。印刷教材にある表は流してもよいかと思った。その分の時間を、ロケとか動画を増やした方が楽しくなるのでは。
- 放送授業と印刷教材の説明が整合されてなくて、理解しづらかった。放送授業で使用されたものはアウトプットできるようにしてほしい。
- 植物の現地での解説の際に、環境音に打ち消されて聞き取りづらい箇所が数箇所あったので、次回以降のロケでは、環境音を軽減する施策や、場合によっては後に追加でナレーションを吹き込むなどの工夫をすべきだと感じた。
- 授業の内容に化学反応式などの関係式が出てくる場合、説明に「こうなって、こうなります」というような指示語が多用され、さっぱり分からないという感じだった。時間が足りないためなのだろうが、「こうなる」のところから理解できていないので、丁寧な説明を望みます。
- パソコンで視聴しているが、図表の文字が小さすぎて読めないものがあった。もう少し大きな文字で作成してほしいと思った。
- 講師によって説明方法が違うのは致し方がないにせよ、全体として一貫性がないのには辟易した。
- 一部、15年の再放送であった点は改善頂きたい。内容的に進化していないのであれば、21年にする必要はないと考える。
- 「はじめての気象学」という講義名のわりには難しい内容でした。地学の基本知識がない者にとっても理解できるように、いろはの「い」の部分にもう少し時間をかけてほしい。
- むしろ、このような専門的な数学の内容を含む授業を増やしてほしいと思った。この授業は代数学の要素を含むものだったが、集合と位相や微分幾何や多様体のような数学の授業の種類が増えるとよいと思った。
- 遺伝子組み換え等については、これだけを独立させて、教科として詳しく学べるようにしてほしい。
- 後半のディラック方程式以降は、急激に難易度が高くなった印象がある。15回の講義にしては非常に広範な話題を盛り込んでいるので、ひとつひとつの説明に時間がさけなかったのではないかと感じる。もう少しかみ砕いて説明していただくと理解しやすいと思う。印刷教材の15回分を、放送授業では25回くらいに割り当ててもよいのではないか。
- 画面のハードコピーが出来るようにしてほしい。または、放送授業中に出た表やグラフを、授業教材としてアップロードしてほしい。
- 印刷教材の演習問題の解が簡潔しすぎる。もっと詳しい記述をお願いします。
- 気象については、最近、スパコンの活用が言われている。実際の気象予報の現場で、どのようにしてスパコンが利用され、スパコン使用の前後でどの程度予報の確度が上がったのか、実際例で具体的に放送して頂く機会があればと思っている。
- 放送内容は、図・絵などがカラーで豊富に使用されていたが、テキストには見られない内容がかなりあったように思う。受講時にカメラで映して、受講後に印刷してテキストに張り付けるなどしてカバーした。
- 構成に緻密さが欠ける部分が多々見受けられた。構成には時間をかけて頂きたい。
- 質問を「質問箱」から送ったが、返信は来ず、催促も送ってみたが、何の返答もなかった。くだらない質問だったかもしれないが、そこが分からないばかりに、それ以上前へ進めないこともある。親切的な返答を期待したい。
- 印刷教材では、説明が整理されていず、ごちゃごちゃしているので、小見出しなどを付けるなど整理してほしい。
- 印刷教材は、式の記載量は十分と思うが、図をもっと増やしてほしい。印刷教材の式と文章だけではイメージするのが難しく、インターネットで調べたり、YouTubeの動画配信を多用して理解を深めた。
- 印刷教材は、図表の不鮮明なところが多く、また小さいので見づらかった。授業内容が図表から理解していく場面が多いので、その点は少し残念だった。
- 印刷教材の誤植等については、学習スタート時期に訂正していただきたい。

【学部】「自然と環境」

よかった点

(単位:人)

科目全般			放送授業		
意見	テレビ	ラジオ 合計	意見	テレビ	ラジオ 合計
勉強になった	97	97	図・表・写真・映像・音声資料があり、内容が理解しやすかった	8	8
科目中、特に理解できて良かったと思う内容があった	60	60	楽しかった	7	7
興味・関心が持てた	31	31	アシスタント・聞き手・ナビゲーターが良かった	6	6
学習意欲・知識欲がわいた	31	31	講師が良かった	5	5
内容・構成が良かった	30	30	講師の解説が分かりやすかった	4	4
視野が広がった	29	29	講師の熱意・熱心さが伝わった	4	4
新しい知識が身についた	25	25	授業各回の内容・構成が良かった	3	3
基礎的な知識が得られた	24	24	現場取材や、第一線の方へのインタビューが良かった	3	3
楽しかった	13	13	科目全体の内容・構成が良かった	2	2
知識の整理に役立った	11	11	良い授業だった	1	1
最新の情報・研究が学べた	11	11	講師以外の人や、複数の専門家の話を聞くことができた	1	1
専門的な内容だった	9	9	対話形式の授業が良かった	1	1
具体的な事例、実践的な内容があった	9	9			
身近に感じられる内容だった	8	8			
全体として満足している	5	5			
理解しやすかった	5	5			
深く学ぶ(考える)ことができた	5	5			
今後に役立つ内容だった	3	3			
現在の課題や身近な問題点を学べた	2	2			
受験・資格取得に役立った	1	1			
難易度・分量が適切だった	1	1			
科目の学問的性質、位置づけが分かった	1	1			
資料・データが充実していた	1	1			

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
学習内容の理解・整理に役立った	1		1
図・表・写真・イラストが良かった	1		1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
学習内容の理解・整理に役立った	1		1
記述式が良かった	1		1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
記述式が良かった	2		2
難易度が適切だった	1		1
評価が良かった	1		1

改善点

(単位:人)

科目全般				放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計	意見	テレビ	ラジオ	合計
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	28		28	図・表・写真・映像、ラジオでは音声資料を多く取り入れてほしい	40		40
関連する科目・基礎科目を開設してほしい	20		20	授業各回の内容・構成が良くない	24		24
難しかった	19		19	印刷教材の内容が異なる・連動していない	21		21
内容の詰め込みすぎ	19		19	講師・ナレーター等の声が聞き取りづらい	19		19
参考文献・補助教材・問題集を紹介、発刊してほしい	16		16	理解しにくい	17		17
内容が専門的で難しかった	13		13	図・表・写真・映像が見づらい	15		15
具体的な事例、実践的な内容を増やしてほしい	11		11	講師の解説・指導が良くなかった	11		11
例題・練習問題を増やしてほしい	10		10	講師は1人の方が良い	11		11
内容・構成が良くない	8		8	印刷教材と異なる講義が聞きたい	10		10
最新の内容を講義してほしい	7		7	科目全体の内容・構成が良くない	7		7
講師・事務方の対応が良くなかった	7		7	講師以外は必要ない・違和感がある	7		7
内容が浅い	5		5	ポイントがつかみにくい	6		6
学校の対応(WAKABA、シラバスを含む)が不十分だった	5		5	視聴手段を増やしたり、便利な機能、工夫がほしい	5		5
授業科目案内は内容が不十分だった	4		4	手話通訳、または字幕がほしい	5		5
現実に生かせる内容にしてほしい	3		3	授業のテンポが良くない(早い・遅い)	5		5
資料・データ・映像・内容が古い、改定してほしい	3		3	解説中の印刷教材のページが分かりにくい	5		5
興味・意欲がわかなかった	2		2	講師の熱意が伝わらない	4		4
講義内容と科目名に乖離がある	2		2	授業に興味・関心が持てなかった	2		2
受験・資格取得に役立つ内容にしてほしい	2		2	メディアの特性に合わない授業内容だった	1		1
期待していた内容ではなかった	1		1	インターネットでの視聴方法が分かりにくい・使いづらい	1		1
自分のペースで勉強できなかった	1		1	(各章ごとの)まとめや学習ポイント・総括がほしい	1		1
内容が基礎的で物足りなかった	1		1	専門家の意見が聞きたい	1		1
科目の分類に疑問がある	1		1				
質問や相談がしたい	1		1				

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
理解しにくい	13		13
内容が薄い・少なすぎる	12		12
放送授業中の資料・データを載せてほしい	11		11
内容・構成が良くない	6		6
図・表・写真・イラストを増やしてほしい	6		6
図・表・写真・イラストが見づらい	6		6
色刷りにしてほしい	6		6
誤植がある	6		6
索引を充実させてほしい	4		4
引用・参考文献・補助教材・問題集を紹介してほしい	4		4
内容の詰め込みすぎ・ボリュームが多すぎる	3		3
文字が読みづらい	3		3
フリガナ、専門用語の説明などがほしい	3		3
放送授業の要約(まとめ)を載せてほしい	1		1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
課題(問題)の解答・解答例・解説がほしい	5		5
課題(問題)が、放送授業・印刷教材と内容がずれている	4		4
指導内容・コメント・対応に不満がある	2		2
理解しにくい	1		1
課題(問題)の範囲・難易度・量が適切ではない	1		1
記述式、および記述に関して改善してほしい	1		1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
試験の設問内容が理解しにくい・出題の仕方に違和感がある	4		4
試験内容が授業・印刷教材・通信指導の内容と異なった	3		3
難易度を下げるべき	3		3
問題の解答・解説・用紙がほしい	3		3
記述式、および記述に関して改善してほしい	2		2

主な改善点の提案:集約

- 放送授業:図・表・写真・映像、ラジオでは音声資料を多く取り入れてほしい
- もっと詳しい説明・解説をしてほしい
- 放送授業:授業各回の内容・構成が良くない

- 放送授業:印刷教材の内容が異なる・連動していない
- 関連する科目・基礎科目を開設してほしい
- 放送授業:講師・ナレーター等の声が聞き取りづらい
- 難しかった

Ⅲ-2. 学部（オンライン授業）

ここからは、学部オンラインの全体との比較で、当該科目がどういう傾向にあったのかを見ていきたい。

学部のオンライン科目については、科目別（中区分）の自由記述の集計結果から、よかった点については、回答された項目が5%以上の場合、改善すべき点は、回答された項目が3%以上か、比率の高い上位5項目を掲載した。

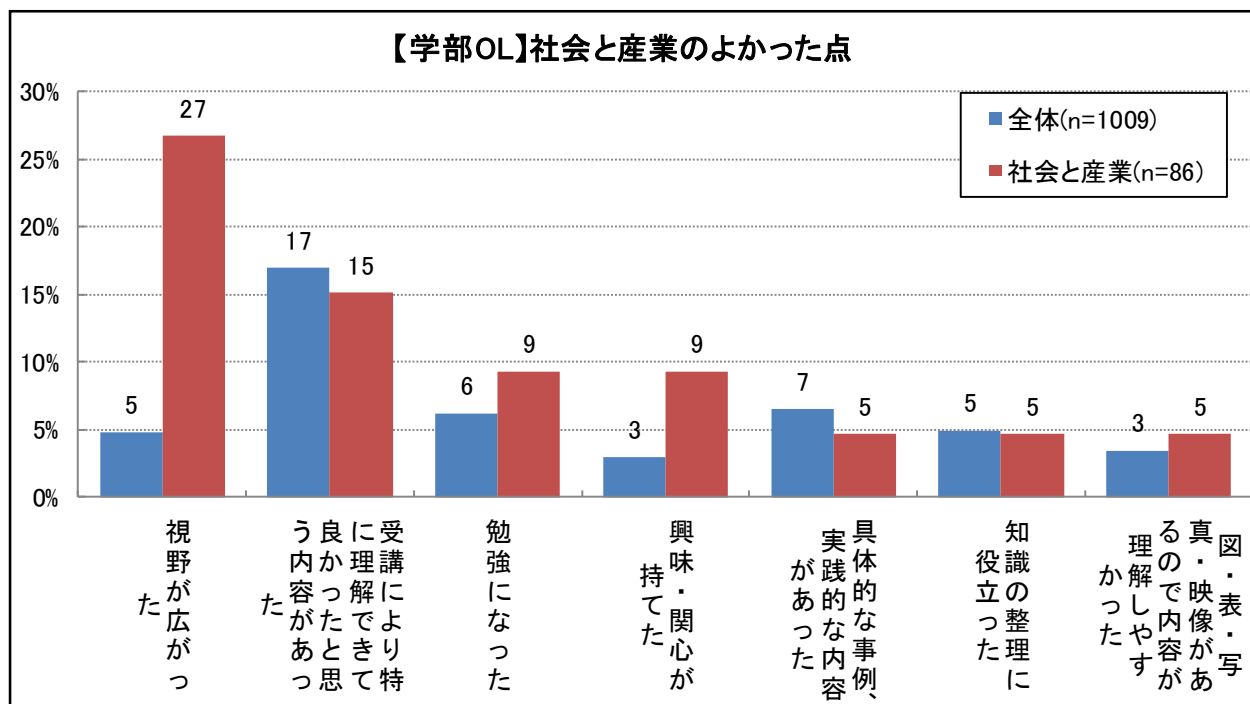
【学部 オンライン】「社会と産業」の傾向

よかった点

「視野が広がった」が27%と突出しており、全体を大幅に上回り、「社会と産業」の代表的な良かった点であった。

他では「受講により特に理解できて良かったと思う内容があった」(15%)、「勉強になった」(9%)、「興味・関心が持てた」(9%)が上位に挙げられていた。

図3-17 【学部 オンライン】よかった点



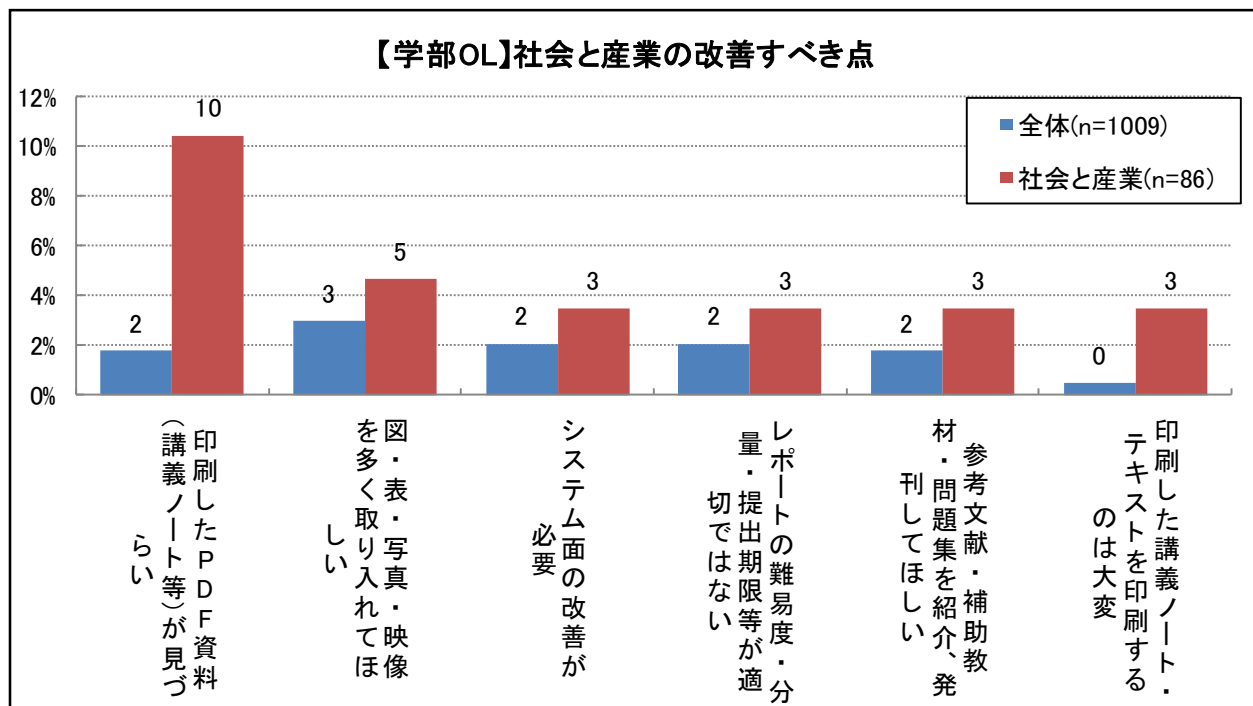
【学部 オンライン】「社会と産業」の傾向

改善点

「印刷した PDF 資料（講義ノート等）が見づらい」が 10%と最も高く、全体との差が大きく、「社会と産業」の特有な改善点であった。

他では「図・表・写真・映像を多く取り入れてほしい」などが 5%以下で挙げられていた。

図 3 - 1 8 【学部 オンライン】改善すべき点



【学部 オンライン】「社会と産業」抜粋

よかった点

- 緑地が大切なのは知っていたが、我々の生活にこんなにも影響があり、こんなに工夫されていたことを知り、視野が広がった。
- 人工物をより自然に作り、人間にとって癒される環境や、そこに住む動物たちとも共存していくような世界を作ろうと努力している人たちが昔から大勢いたことに、驚きと安心を感じた。また、その考えを大事にすべきだと思った。
- 最近、SDGsという言葉が身近に聞くことが多くなり、持続可能な環境や資源などの取り組みが少しでも出来ればと思った。この授業を受講することで、知識も広がり、より今後の自身の活動に生かせると思った。
- 普段の緑化問題への漠然とした疑問と課題が、かなりの程度、明確になった。緑化問題の奥の深さを思い知らされた。
- 初めての放送大学の授業がこのオンラインで、正直ついていけるか不安だった。でも、授業は毎回引き込まれる内容で、今は心から受講して良かったと感じている。
- 建築を職業としているので、参考になる事例が多く、大変興味深かった。海外の事例も大変勉強になった。
- 今後、仕事の領域を広げるべく受講したが、現在の仕事にも生かされたこと。曖昧になっていた緑化の知識を、豊富な事例によって体系立てて理解できた。
- スライドごとにキャプチャーが別れているので、聞き直しがしやすかった。
- 先生の説明がとても分かりやすく、専門用語の解説も手短かに織り込んでくださったので、理解がさらに深まった。特に防災、減災と、緑地環境の説明はとても勉強になった。
- 多量の資料と写真が、講習の勉強に役立った。
- 緑地が自分の生活にいかに身近なものかが分かった。授業で自分が生活しているところなどが出ると嬉しく感じた。
- 教材の作り方は大いに参考になった。内容も緑地の法的な扱い、住まいしている地域でのあり方への注意の向け方など、受講前には思いもよらない方向への発展を楽しむことができた。

改善点

- 授業ノートを印刷したが、スライドが小さくて、文字や絵がはっきり見えなかった。
- 印刷したテキストの表の部分が読みづらく、拡大コピーしたり、ルーペで見ても書き直していた。別紙・資料として大きく表記していただけると助かる。
- 教材を印刷して受講したが、資料の文字や数字が小さくなってしまい、画面を一時停止してメモをしては受講を進めるという状態だった。オンライン授業でも、資料を紙ベースで提供してもらえたらと思った。
- 同じ資料(写真等)を使って、同様の説明が何箇所かあった。できれば、色々なケースを提示して欲しかった。
- 事例に挙がる施設や場所の所在地および名称を、すべての写真につけてほしかった。興味があっても行ってみたいと思っても、情報がなくて困った。
- 参考になる図書や文献、論文などの紹介をしてほしい。もう少し、深く学ぶためにはいろんな知識が必要なので、それを補うための方策を示してほしい。
- 授業スピードを受講者が選択できるようにして頂きたい。1.25倍、1.5倍、2倍等の選択のことで、当コースの本編は選択不可だった。
- 仕事柄、陸上にいることが少ないため、講義内容を文書化してもらえると、ネット環境から外れたところでも学習を進められると思った。
- 緑地環境デザインの詳細で具体的な内容や作図の手順、参考文献なども、できればオンライン資料としてあると発展的に活用できるように感じた。
- 動画が全体的に長すぎると感じた。放送授業と同じ位の量にしてほしい。

【オンライン学部】「社会と産業」

よかった点

(単位:人)

科目全般		オンライン教材	
意見	合計	意見	合計
視野が広がった	23	図・表・写真・映像があるので内容が理解しやすかった	4
科目中、特に理解できて良かったと思う内容があった	13	受講しやすい環境だった	3
勉強になった	8	講師の解説が分かりやすかった	3
興味・関心が持てた	8	楽しかった	1
知識の整理に役立った	4	ポイントがつかみやすかった	1
具体的な事例、実践的な内容があった	4		
学習意欲・知識欲がわいた	3		
今後役に立つ内容だった	3		
内容・構成が良かった	3		
新しい知識が身についた	2		
基礎的な知識が得られた	2		
資料・データが充実していた	2		
理解しやすかった	1		
身近に感じられる内容だった	1		
深く学ぶ(考える)ことができた	1		
自分の意見・考えを持てるようになった	1		
専門的な内容だった	1		
最新の情報・研究が学べた	1		
現在の課題や身近な問題点を学べた	1		
良い教材だった(視覚教材、補助教材、他)	1		

【オンライン学部】「社会と産業」

改善点

(単位:人)

科目全般		オンライン教材	
意見	合計	意見	合計
参考文献・補助教材・問題集を紹介、発刊してほしい	3	図・表・写真・映像を多く取り入れてほしい	4
具体的な事例、実践的な内容を増やしてほしい	2	システム面の改善が必要	3
自分のペースで勉強できなかった	1	操作・説明がわかりにくい	1
難しかった	1	資料が多く、閲覧・印刷が大変だった	1
内容が基礎的で物足りなかった	1	講義の分割の仕方が良くなかった	1
交流の場を用意してほしい	1	理解しにくい	1
		内容・構成が良くなかった	1
		講師の解説・指導が良くなかった	1
		図・表・写真・映像が見づらい	1

講義ノート・テキスト	
意見	合計
印刷したPDF資料(講義ノート等)が見づらい	9
講義ノート・テキストを印刷するのは大変	3
文字・画像が見づらい	2
講義ノート等の教材に誤りがある	1

設問解答	
意見	合計
レポートの難易度・分量・提出期限等が適切ではない	3
小テスト(確認テスト)の解答・解説に不満がある	1
レポートに関する情報を早く教えてほしい	1
解答の送信方法がわかりにくい	1

主な改善点の提案:集約

- 講義ノート・テキスト:印刷したPDF資料(講義ノート等)が見づらい
- オンライン授業:図・表・写真・映像を多く取り入れてほしい
- 参考文献・補助教材・問題集を紹介、発刊してほしい
- オンライン授業:システム面の改善が必要
- 講義ノート・テキスト:講義ノート・テキストを印刷するのは大変
- 設問解答:レポートの難易度・分量・提出期限等が適切ではない
- 具体的な事例、実践的な内容を増やしてほしい

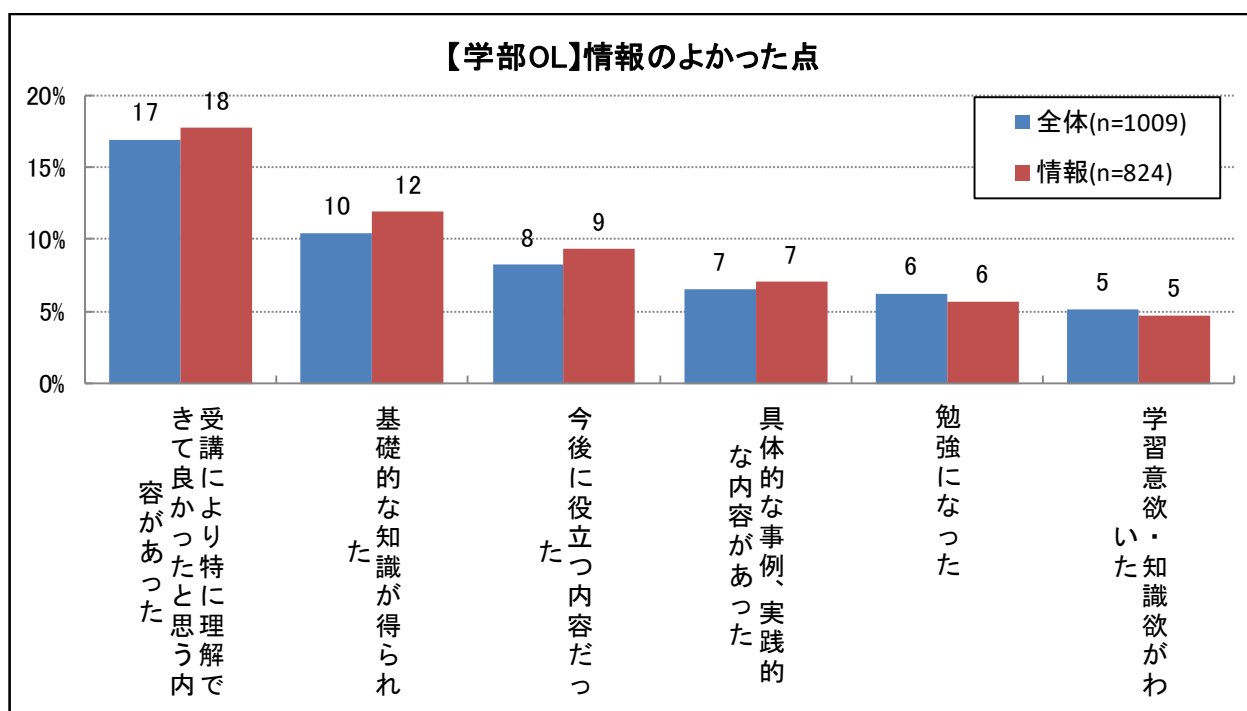
【学部 オンライン】「情報」の傾向

よかった点

「受講により特に理解できて良かったと思う内容があった」が 18%、「基礎的な知識が得られた」が 12%で、上位に挙げられ、「今後に役立つ内容だった」が 9%で続いていた。

他に「具体的な事例、実践的な内容があった」などが、7%以下で挙げられていた。

との差が図3-19【学部 オンライン】よかった点



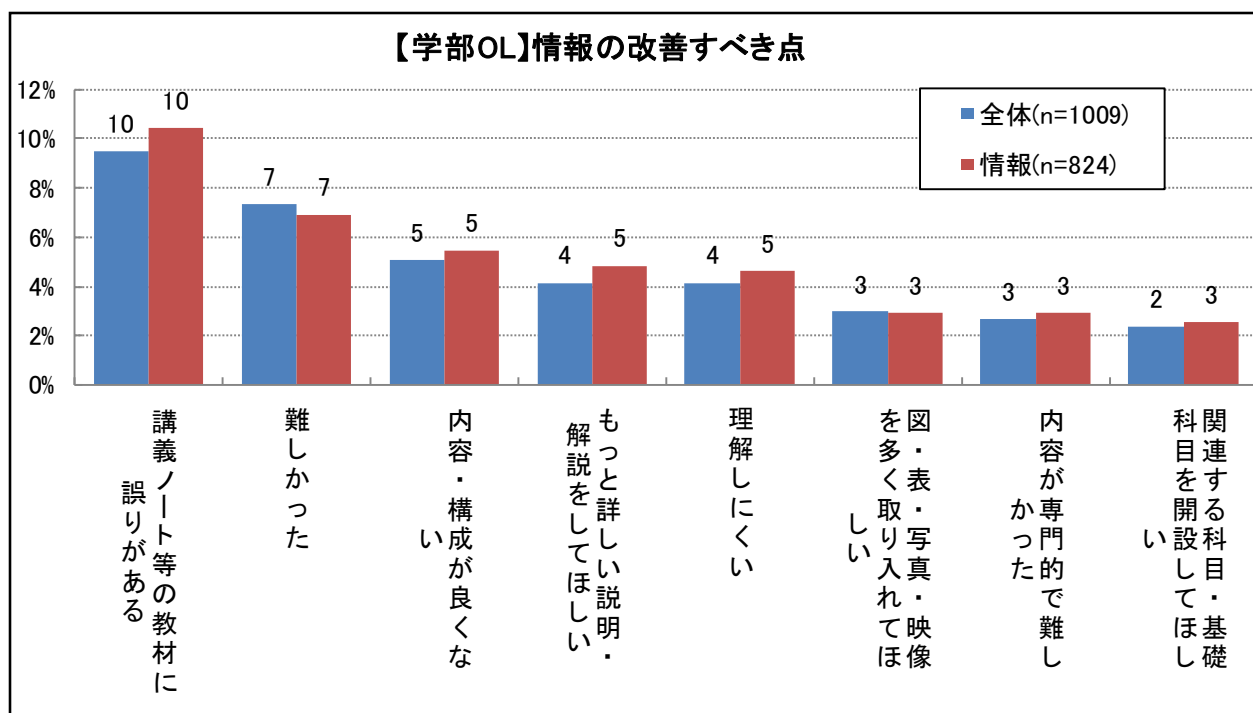
【学部 オンライン】「情報」の傾向

改善点

「講義ノート等の教材に誤りがある」が10%、「難しかった」が7%で上位に挙げられていた。

他では「内容・構成が良くない」などが5%以下で多く挙げられていた。

図3-20 【学部 オンライン】改善すべき点



【学部 オンライン】「情報」抜粋

よかった点

- 以前から R を利用したいと考えていたが、独力では利用も難しく、なかなか進められなかったと思う。今回の受講が、R を使い始めるきっかけになってくれた。統計的推定の考え方を、R のシミュレーションを用いて視覚的・感覚的に理解することで、学びが深まったように感じる。
- Excel のマクロと VBA の違いをよく理解できた。各章毎のファイルダウンロードなど、とても丁寧な指導内容と思う。
- プログラミングがどういった経緯で導入されているか、また、指導で求められている考え方など、背景的な側面を理解することができたことで、指導する側の不安や負担が少し和らいだ。
- 以前、VBA を独学しようとして、導入部の基礎知識がなく断念したことがあったが、今回の講義で基本を知ることができたので、今後、独学できる自信がついた。
- 2020 年から始まった小学校プログラミング教育に対する考え方や、目的・目標などが理解できた。
- R の独特な書式と、確率統計を同時に学ぶ必要があるのも、初めは難しく感じた。しかし、次のステップへ進む足がかりとしてはとても良い講座であると思う。
- 講義途中で行った課題のソースを修正しながら仕事に活かそうだと思い、仕事に活かす前提で考えながら受講出来た。受講してとても良かったと満足している。
- R のプログラムサンプルを配布いただいたため、実際に手元の PC で動作させることができ、役に立った。統計学について、理論だけでなく、R を使用してシミュレーションを行うことで理解が深まった。
- 動画を視聴するだけでなく、紹介されたプログラミング教材を体験することができたことで、教員として、また、児童として、どのようにプログラミングに取り組むことができるのか、分かりやすかった。
- なんとなく便利そうだけれど意味が分からないものから、仕組みがなんとなく分かって、見よう見まねで動かせた。ここから広がっていけそう。
- プログラミング授業は始まったばかりで、先生方や子供たちの試行錯誤が見られて、今後、どのように授業が変化していくのか楽しみ。
- 統計解析を用いる際、意味をあまり理解していなかったり、前例を参照したりなど、根拠が曖昧だった。まだまだ学習は必要だが、今後は根拠を考えながら解析を行おうという考えを持つに至った。
- 時代に即した内容で、すでに現場にいる者にも参考になり、全く無関係の職種の者にも興味や知識が持てるような内容だった。
- R という言語を理解するうえで、その前の段階で突っかかってしまうことが多いと思うが、この講座ではやったことのない人に丁寧に教えて下さったので、本当に助かった。自主学习で理解できなかったところが、講義を聴きながら普通にできているので、受講して良かった。
- コードを打てばこう出ます、というだけでなく、相関係数の所では、途中こういう計算をしているという説明のコードも入っていたので、”コードを打ち込めば、よく分からないけれど数値が出る”ではなく、”どういう流れで計算しているか”が見えて、「何となく結果を出している」状態から脱却できそうな気がする。
- 20 分程度の動画に分かれており、オンラインですべて受講できるため、スキマ時間で勉強できるのが良かった。
- 一人で学習すると、時間がかかったり、辞めてしまうこともあるが、良いペースメーカーとして利用できた。コロナの影響もあるが、自宅でマイペースの学習ができて良かった。
- プログラム学習をする場合、それぞれの開発環境をセットアップしなければならないが、Excel がインストールされているだけで良いところが良かった。
- Mac 版 Excel 利用者への配慮もあり、復習を兼ねて、Mac 版 Excel でもやってみたいと思った。

【学部 オンライン】「情報」抜粋

改善点

- 修正が多かったなので、そこは少し改善してほしい。講師からのお知らせ・連絡事項で、修正箇所が示されたが、少し雑然としていたので、評価締め切り後でよいので、差分でなく修正された視聴メモを配布してほしい。
- 用意された視聴メモだけでは理解が難しい内容が多く、印刷教材等の資料が欲しいと感じた。
- 後半（第5回）あたりから急に難易度が上がったと感じた。もう少し細かく注釈や解説があると、理解がしやすかったと思う。
- 講師の説明動画が短すぎたように感じる。
- もう少し体験型というか、授業に参加している実感が欲しかった。
- 確率統計に関する理解、R言語の基礎知識を前提とした構成になっており、ハードルの高い内容だった。シラバスには、前提とする知識(科目名等)を記載しておく必要があると思った。
- プログラムが動く様子を、映像でも見たかった。
- 全体的に分量が少なく感じたので、15回の講義にして、もう少し大きなマクロを作成するか、応用編の講座を別途追加して、もう少し発展した内容があると良いと思った。
- 上手くいっている事例だけでなく、失敗した事例、可もなく不可もない多くの事例なども知りたいと思う。
- テキストをダウンロードできるようにしてほしい。講義形式ではないので、自分で読みすすめるという形であるが、これではオンラインの意味を感じなかった。つまり、印刷教材を読みながら、VBAを自分の環境で動かすわけだが、例えば、レベルに応じて多くの課題が出てくるというようなオンライン授業ならではの仕掛けを入れれば、もっと効果が高まると感じた。
- 回が決まっているため難しいと思うが、私のレベルでは駆け足に感じたため、もう少しじっくり学べるとありがたい。
- 練習問題集がついてくるとか、もう少し何回か練習できると、もっと理解できるかも、と思った。
- 評価レポートに問題を感じる。「小学校プログラミング教育実践の際の課題とその改善策を400字以内で述べなさい」とあるが、授業内容の中にある課題と改善策を書くのか、私個人が考える課題と改善策を書くのかの指示がないのが問題だと思う。他の授業では、本の引用と自分の意見は分けて書くことや、ファイルのタイトルを指定してあった。この授業はまるで指示がなく、大学の授業として相応しくないように感じる。
- より深く学習するための調べ方（参考文献やWebサイトの紹介など）や、プログラミングの設計方法についての指針があると、さらに学習意欲が向上すると感じた。
- 1単位で履修するのに内容が豊富すぎて、Rというアプリの操作方法を理解することができなかったし、確率統計についても理解するのが難しかった。まず、Rについての操作方法で1単位の科目を履修し、Rの操作ができる前提で1単位の確率統計の科目を履修できるようにしてもらえるとよいと思った。
- 受講にあたり Excel for Mac を用意したが、できないことがあることに事前に気づけなかった。知っていたら Windows 版の選択もあった。
- 印刷資料にページをつけること。印刷資料全体を通した索引をつけること。
- 1単位とはいえ、放送「大学」の授業科目なのだから、もう少し講義に厚み・深みが欲しかった。
- レジュメを印刷したが、内容を読み取れないほど小さい字になる。A4、1枚に、スライド2つが入るようにしてほしい。誤植が目につく。

よかった点

(単位:人)

科目全般		オンライン教材	
意見	合計	意見	合計
科目中、特に理解できて良かったと思う内容があった	146	図・表・写真・映像があるので内容が理解しやすかった	31
基礎的な知識が得られた	98	講師の解説が分かりやすかった	23
今後に役立つ内容だった	77	理解しやすかった	13
具体的な事例、実践的な内容があった	58	内容・構成が良かった	10
勉強になった	47	受講しやすい環境だった	6
学習意欲・知識欲がわいた	39	オンラインの特性が生かされていた	4
最新の情報・研究が学べた	33	ポイントがつかみやすかった	3
知識の整理に役立った	31	楽しかった	2
内容・構成が良かった	29	設問解答・小テスト(確認テスト)等と連動していて良かった	2
新しい知識が身についた	24	操作・説明がわかりやすい	1
興味・関心が持てた	22	良い授業だった	1
視野が広がった	22	講師の熱意・熱心さが伝わった	1
理解しやすかった	20	講義ノートやテキストと連動していて良かった	1
自分のペースで勉強できた	8		
楽しかった	7		
全体として満足している	6		
資料・データが充実していた	5		
交流フォーラムが良かった	5		
身近に感じられる内容だった	4		
小テスト・練習問題が良かった	4		
深く学ぶ(考える)ことができた	3		
難易度・分量が適切だった	3		
専門的な内容だった	2		
自分の意見・考えを持てるようになった	1		
引用・参考文献・補助教材・問題集の紹介が良かった	1		

講義ノート・テキスト	
意見	合計
良い教材だった	4
学習内容の理解・整理に役立った	2
ポイントがつかみやすかった	1

設問解答	
意見	合計
学習内容の理解・整理に役立った	4
小テスト(確認テスト)が良かった	3
課題の難易度・分量が適切だった	2
小テスト(確認テスト)の難易度・分量・制限時間等が適切だった	1

改善点

(単位:人)

科目全般		オンライン教材	
意見	合計	意見	合計
難しかった	57	理解しにくい	38
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	40	図・表・写真・映像を多く取り入れてほしい	24
内容・構成が良くない	27	システム面の改善が必要	18
内容が専門的で難しかった	24	内容・構成が良くなかった	18
関連する科目・基礎科目を開設してほしい	21	講義ノートやテキストと内容が異なる・連動していない	8
具体的な事例、実践的な内容を増やしてほしい	18	図・表・写真・映像が見つらい	7
例題・練習問題を増やしてほしい	16	オンラインの特性が十分に生かされていない	6
参考文献・補助教材・問題集を紹介、発刊してほしい	14	操作・説明がわかりにくい	5
内容の詰め込みすぎ	13	講義ノートやテキストと異なる講義が聞きたい	5
授業科目案内は内容が不十分だった	13	設問解答・小テスト(確認テスト)等と異なる・連動していない	5
演習を増やしてほしい	11	講義の分割の仕方が良くなかった	4
内容が浅い	9	講師の解説・指導が良くなかった	4
教材が不十分だった(視覚教材、補助教材、他)	8	資料が多く、閲覧・印刷が大変だった	3
興味・意欲がわかかなかった	6	学習の進捗状況がわかる画面がほしい	1
努力不足だった	4	ポイントがつかみにくかった	1
内容にまとまりがない	4	講師の熱意が伝わらない	1
最新の内容を講義してほしい	4	講師の声が聞き取りづらい	1
期待していた内容ではなかった	3	専門家の意見が聞きたい	1
現実に生かせる内容にしてほしい	2		
講義内容と科目名に乖離がある	2		
科目の分類に疑問がある	2		
質問や相談がしたい	2		
自分のペースで勉強できなかった	1		
内容が基礎的で物足りなかった	1		
(各章ごとの)まとめや学習ポイント・総括がほしい	1		
学校の対応(WAKABA、シラバスを含む)が不十分だった	1		

講義ノート・テキスト

意見	合計
講義ノート等の教材に誤りがある	86
良い教材ではなかった	12
学習内容の理解・整理につながらない	9
印刷したPDF資料(講義ノート等)が見つらい	9
文字・画像が見つらい	4
講義ノート・テキストを印刷するのは大変	2

設問解答

意見	合計
小テスト(確認テスト)の難易度・分量・制限時間等が適切ではない	18
出題の仕方が不適切だった	15
小テスト(確認テスト)の解答・解説に不満がある	10
レポートの難易度・分量・提出期限等が適切ではない	7
レポートに関する情報を早く教えてほしい	7
各問題の解答・解説がほしい	6
課題の難易度・分量が適切ではない	5
指導内容・コメント・対応に不満がある	4
小テスト(確認テスト)はあまり学習に役立なかった	4
練習問題はあまり学習に役立なかった	2
解答の送信方法がわかりにくい	2

主な改善点の提案:集約

- 講義ノート・テキスト: 講義ノート等の教材に誤りがある
- 難しかった
- もっと詳しい説明・解説をしてほしい
- オンライン授業: 理解しにくい
- 内容・構成が良くない
- 内容が専門的で難しかった
- オンライン授業: 図・表・写真・映像を多く取り入れてほしい

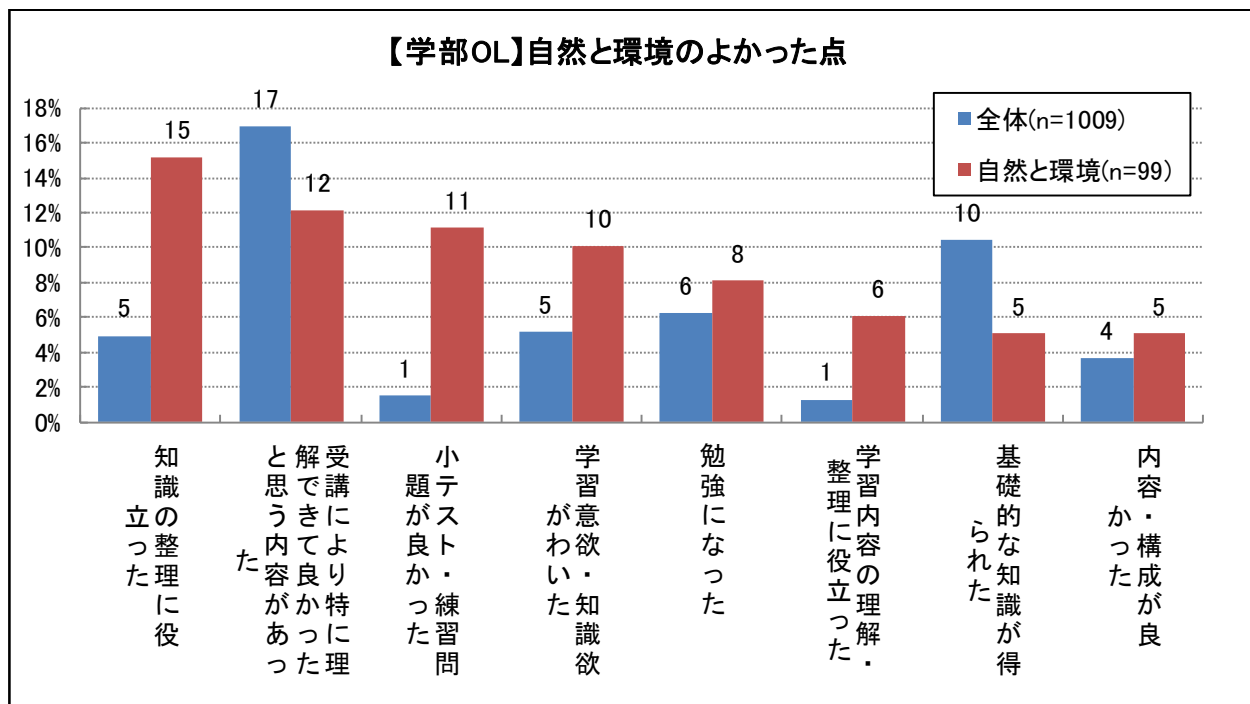
【学部 オンライン】「自然と環境」の傾向

よかった点

「知識の整理に役立った」が15%と最も高く、「受講により特に理解できて良かったと思う内容があった」は12%でこれに続いていた。

「知識の整理に役立った」は全体との差が大きく、これ以外でも「小テスト・練習問題が良かった」「学習意欲・知識欲がわいた」1割挙げられ、全体を大幅に上回っていた。

図3-21 【学部 オンライン】よかった点



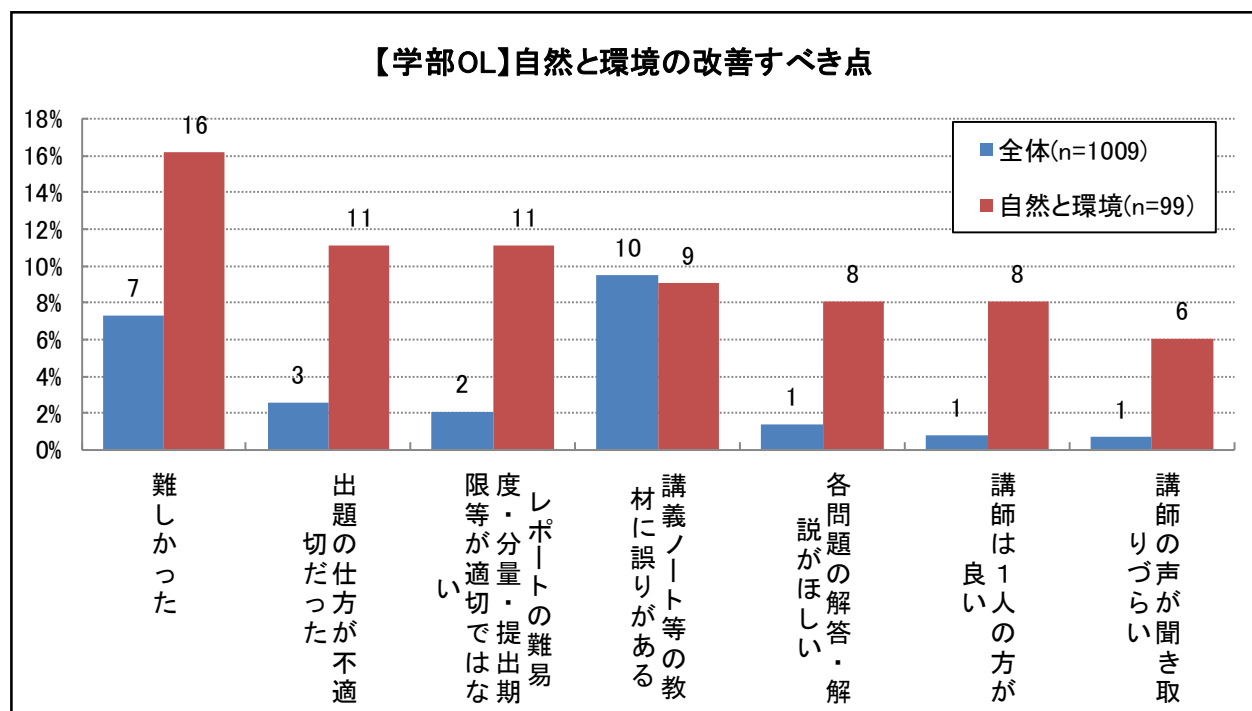
【学部 オンライン】「自然と環境」の傾向

改善点

「難しかった」(16%)、「出題の仕方が不適切だった」(11%)「レポートの難易度・分量・提出期限等が適切ではない」(11%)が、上位の項目で、いずれも全体との差は大きかった。

他に「講義ノート等の教材に誤りがある」以外の「各問題の解答・解説が欲しい」「講師は1人の方が良い」「講師の声が聞き取りづらい」は、全体との差が大きかった。

図3-22 【学部 オンライン】改善すべき点



【学部 オンライン】「自然と環境」抜粋

よかった点

- 一度勉強したものの、よく理解できていなかった部分の確認や、忘れてしまっていた知識の定着を図れた点がとても良かった。
- 最低限身に付けておくべき知識の整理ができ、自分は何が弱く、さらに何を勉強すべきか、というガイドラインを得ることができた。
- 解析力学に、ちんぷんかんぷんなながらも触れたこと。
- 自然科学、特に物理や化学において、どう数学を使うか役立てるかが少しでも理解できた気がした。
- 問題を自分で解くという、楽しさと苦しさを体験できた。
- 演習問題を解くことが理解につながるの、このような演習中心の科目が作られたことは良かったと思う。
- 来学期以降も復習用としてこの教材は利用できるようなので、再度学習を深めたいと考えている。
- 実際の問題に対して、じっくり考える機会が得られた。より一層、理解が深まった。
- 専攻外でしたが、広く浅く学べた。
- 古典力学の基本を勉強できて良かった。
- レポートの課題は難しかったが、レポートの問題を通して授業内容や物理の教科書を見返したりして、最初は分からなかった問題にも、時間をかけて少しずつ理解が出来るようになったこと。
- 数学を理学部的視点から検討することで、新たな「気づき」が得られたと思う。
- 自分で手を動かし演習することでしか、身につかない考え方が養成できたと感じる。
- 4名の先生での講義で、4科目分の充実した内容だと思った。
- 新しい切り口からの解説が得られた。試験問題を提出するために、考えて調べる時間が十分取れて満足できる。
- 新しい知識に触れることができたことに加えて、数式エディタ「Math」を使い、レポートを提出したという経験が新鮮で良かった。
- 4年制大学の理工学部で勉強するのとまったく同じ内容の数学を、効率よく勉強できたことがとても良かったと思った。
- 宇宙エレベーターのレポート課題では、ちょっとした研究気分になって楽しかった。
- 数学に関しては、独学ではなかなか身につかない内容なので、受講して非常に良かった。
- 講義資料がよく吟味されており、説明も分かりやすかった。

【学部 オンライン】「自然と環境」抜粋

改善点

- もう少し、物理や化学の内容自体を勉強しておくべきだと感じた。例えば、運動方程式の立て方そのもののところから悩むことが多く、時間をとった。
- 基本的な事項だったのだろうと思うが、“*”が共役複素数を意味することなど当初気づかず、理解が遅れたところがあった。
- 個人的な知識不足のまま講義を取ってしまい、受講して初めて全く理解できないことに気づいた。興味があつて取ったが、最初から全く理解できず残念だった。
- 解析力学になって、全くついていけなくなった。特に7章を丁寧にやってもらいたかった。なぜハミルトニアンなのか、一般座標なのか、その辺をちゃんと教えてもらいたかった。
- レポートの設問がかなり高度だったので苦戦した。TeX も初心者で、取っ掛かりにくいと感じた。簡単な設問と高度な設問の組み合わせが良いと思う。
- レポートが難しすぎる。せつかく苦勞してレポートを出しても、解答を得られないので、学習効果が上がらない。レポート問題の解答、解説を提供してほしい。
- レポートの難易度に大きなばらつきがあつたように感じる。
- レポートの期限が、小テストの期限より10日も早いのは奇妙に感じた。成績評価の手間などの特別な理由がないのであれば、期限は逆に設定してもらえの方が受講計画を立てやすく助かる。
- 数学的手法を身に付ける科目なのに、内容が物理に偏って、問題を解くのにここで勉強した内容だけでは不足で、他の本をあさらないとできず、ちょっときつすぎると思った。
- 練習問題・テスト問題でミスが何件もあり、それが原因で戸惑つたところがあった。やはり初学者にとって教材のミスは大きな障害となるので、改善してほしい。
- 小テストとか資料で誤植（すでに指摘、訂正されている内容以外に2か所もあつた）が目立ち、講義内容全体の信頼性に疑問を持った。
- 担当の先生によって解説にムラがある。微分方程式の回は、数学的な公式と物理法則の話の切り分けがあまりされておらず、微分方程式の公式の説明も少ないと感じた。
- 授業が分かりやすい先生と分かりにくい先生の差が非常に大きいように感じた。誤植の訂正も先生によって対応が異なり、とても混乱した。
- 声が聞き取りにくい。ゆっくりと話をして、噛んで含めるような感じで講義をしてほしい。
- 放送教科とオンライン教科の内容の難易度に、差があると思った。オンライン教科が放送教科と比較して負荷が高いにも関わらず、単位数が少ないのは残念だ。
- 物理に利用するための数学を勉強するものだと思っていたら、しっかり物理の専門知識が必要だった。
- これから物理を学びたいと思っている人を対象とした、基本的な内容にして欲しい。すでに物理を学んだ人を対象にしているように思えた。
- 分光理論やスペクトル解析等でもオンライン授業を増やして欲しい。
- 小テストの内容と量がまちまちなので、できれば同じくらいにしてほしい。
- レポート提出で、量子力学など個別分野の設問となっていたが、全くその分野の馴染みがなく、オンライン授業で少しでも解説があつたら良いと感じた。

